
五 泉 市

子ども・子育て支援事業計画の
策定に向けたニーズ調査
結果報告書

平成 31 年 3 月

五泉市 こども課

目 次

頁

I 調査の概要	1
1 調査の目的.....	1
2 調査の実施要領.....	1
3 配布数・回答数.....	1
4 調査対象者の属性・家族状況.....	2
(1) 住まいの学区.....	2
(2) 年齢・子どもの人数.....	3
(3) 調査回答者の状況と配偶者の有無.....	4
(4) 家庭内の子育て分担の状況.....	5
(5) 日常的に子育てに関わっている方（就学前児童のみ）.....	5
II 調査結果	7
1. 子どもの育ちをめぐる環境について.....	7
(1) お子さんをみてもらえる親族や知人の状況.....	7
(2) 気軽に相談できる人、場所の有無（人、場所の有無・具体的な相談先）など.....	8
2. 保護者の就労状況について.....	10
(1) 母親の就労状況.....	10
(2) 父親の就労状況.....	11
(3) 母親のフルタイムへの転換希望.....	12
(4) 父親のフルタイムへの転換希望.....	13
(5) 母親の就労希望時期・希望する就労形態.....	14
(6) 父親の就労希望時期・希望する就労形態.....	15
3. 育児休業や職場復帰などについて(就学前児童のみ).....	16
(1) 母親の育児休業の取得状況と、母親の育児休業を取得していない理由.....	16
(2) 父親の育児休業の取得状況と、父親の育児休業を取得していない理由.....	17
(3) 育児休業取得後の復帰状況.....	18
(4) 家庭内の役割分担の状況や父親の育児参加の状況.....	19
4. 平日の定期的な教育・保育事業の利用や意向などについて(就学前児童のみ).....	21
(1) 利用状況と利用意向.....	21
(2) 教育・保育事業の所在地.....	23
(3) 平日の定期的な教育・保育事業を利用している理由と利用していない理由.....	24
5. 病気の際の対応について(就学前児童のみ).....	25
(1) 病気などによる通常事業休止経験の有無・休止中の対処方法.....	25
6. 不定期の一時預かりや宿泊を伴う預かりなどの利用について(就学前児童のみ).....	26
(1) 一時預かりなどの利用状況と利用しない理由.....	26
(2) 一時預かりなどの利用希望や利用目的、希望事業形態.....	27
(3) 宿泊を伴う一時預かりの経験の有無と対処方法.....	28
7. 土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について(就学前児童のみ).....	29

8. 地域の子育て支援事業の利用状況について(就学前児童のみ)	30
9. 小学校就学後の放課後の過ごし方について	31
(1) 希望する場所と過ごし方の状況.....	31
(2) 土曜日や日曜日・祝日、長期休暇期間中における「放課後児童クラブ」の利用希望の有無.....	32
10. 子育て全般について	33
(1) 子育てに関する不安感や負担感、自信が持てない場面の経験.....	33
(2) 子育てに関しての悩みや気になること.....	34
(3) 虐待を行っていると感じる場面の経験や行動.....	35
(4) 自身や配偶者・パートナーの子育てへの関わり方に対する充足感.....	36
(5) 十分でないと感じる理由.....	37
(6) 仕事と子育てを両立させる上で大変だと感じること.....	38
(7) 子どもと外出する際に困難なこと.....	39
(8) 急病の際に医療機関が見つからず困ったことの経験.....	40
(9) 朝食の摂食状況、個食の状況.....	41
11. 妊娠や出産時の状況について	42
(1) 妊娠や出産時の状況への満足感、不満であった理由.....	42
(2) 妊娠中における母の喫煙や飲酒の状況.....	43
12. 子育て支援サービスの利用状況や満足度等について (特定保育サービスや学童クラブの利用者のみ)	44
(1) 保育サービスや学童クラブへの満足感.....	44
(2) 各種子育て支援事業・サービスなどについて(認知・利用経験・利用意向の比較).....	46
(3) 各乳幼児健康診査への満足感(就学前児童のみ).....	48
(4) 子育てのしやすさについての評価.....	49

I 調査の概要

1 調査の目的

本市では、幼児期の学校教育や保育、地域の子育ての量の拡充や質の向上のために「五泉市子ども・子育て支援事業計画」に基づき各種事業を推進しています。

2019年度には2020年度から5年間を計画期間とする次期計画の策定を予定しており、本調査は、就学前児童及び小学校児童の保護者を対象に、子育ての状況や生活の実態、保育サービスに対する量的及び質的ニーズ等を詳細に把握することにより、「子ども・子育て支援事業計画」の策定のための基礎資料を整備することを目的としています。

2 調査の実施要領

就学前児童用及び小学校児童用の2種類の調査票を作成し、両調査ともにプライバシー保護のために無記名方式により実施しました。

就学前児童用	
調査時期	2018年12月期から2019年1月期
調査対象者及び調査方法	五泉市に在住する0歳～6歳の就学前の子どもを持つ保護者を無作為に抽出し、調査の対象とした。調査票の配布・回収とも郵送方式とした。
小学校児童用	
調査時期	2018年12月期から2019年1月期
調査対象者及び調査方法	五泉市に在住する小学校1年生～6年生の子どもを持つ保護者を調査対象とした。調査票の配布・回収とも郵送方式とした。

3 配布数・回答数

	配布数	有効回答数	有効回答率
就学前児童用	600件	307件	51.2%
小学校児童用	400件	225件	56.3%

<本報告書をご利用するにあたっての注意点>

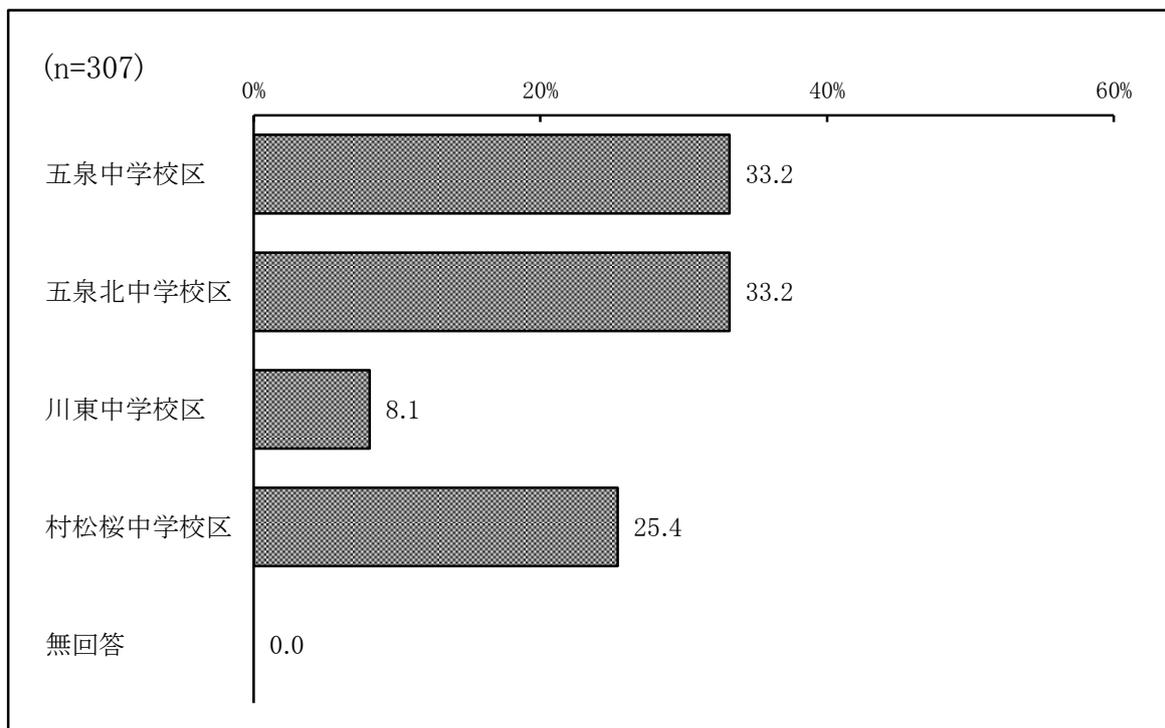
- (1) 結果は百分率(%)で表示し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した結果、個々の比率が合計100%にならないことがある。
また、複数回答(2つ以上の回答)では、合計が100%を超える場合がある。
- (2) 図表中の「n (number of casesの略)」は、質問に対する回答者の総数(該当者質問では該当者数)を示し、回答者の比率(%)を算出するための基数である。
- (3) 本文及び図表中において、調査票より簡略した表記を用いた部分がある。

4 調査対象者の属性・家族状況

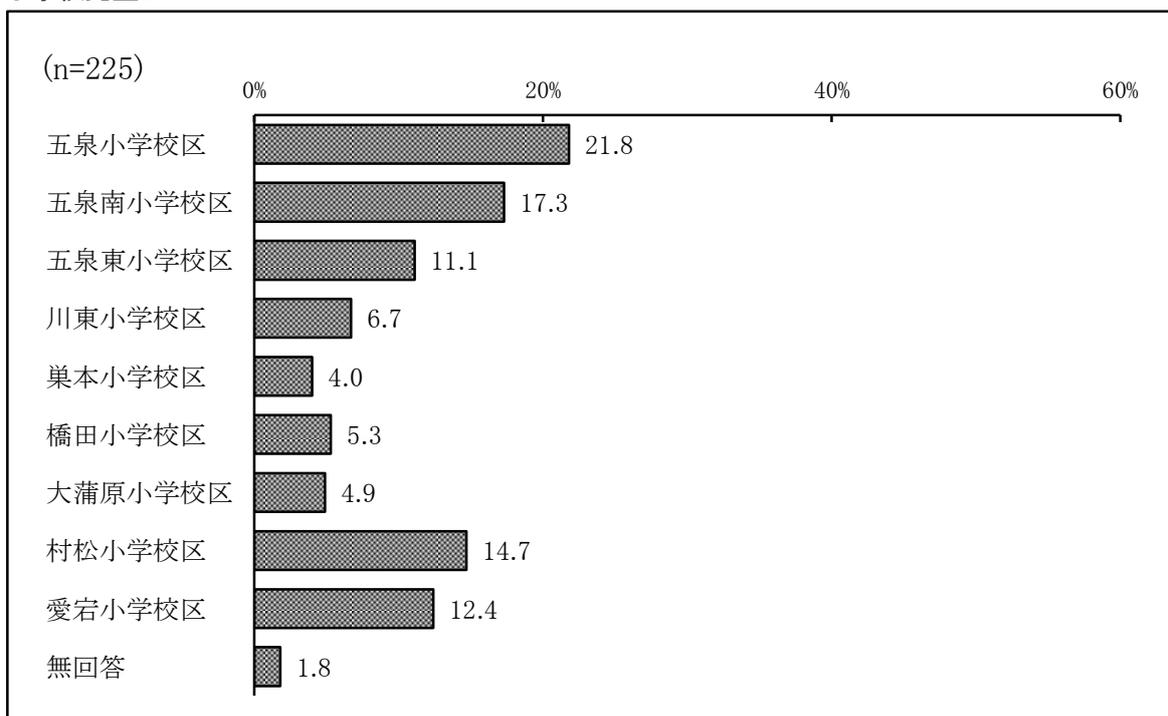
各基本属性の分布は、以降の図のとおりである。

(1) 住まいの学区

<就学前児童>



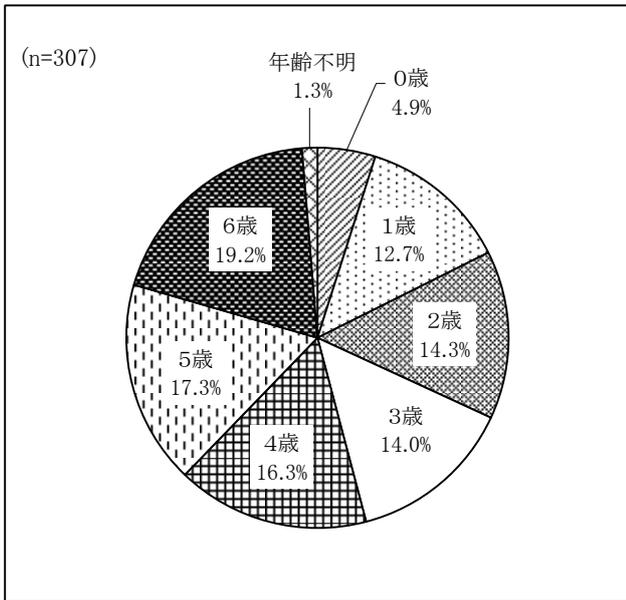
<小学校児童>



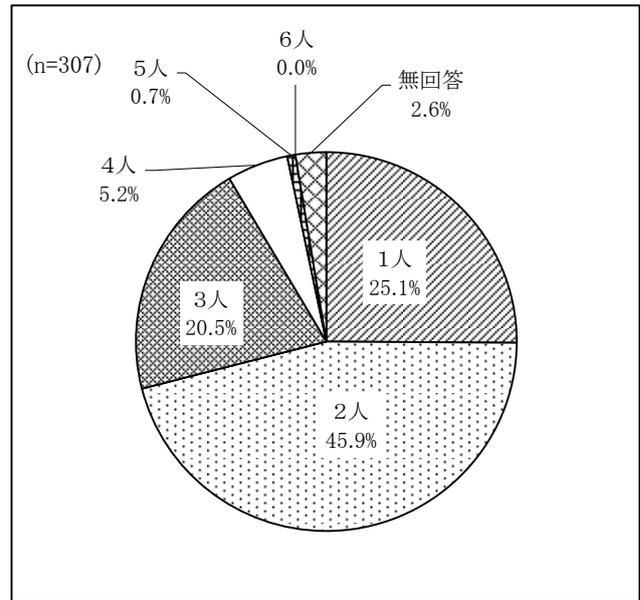
(2) 年齢・子どもの人数

<就学前児童>

◆お子さんの満年齢

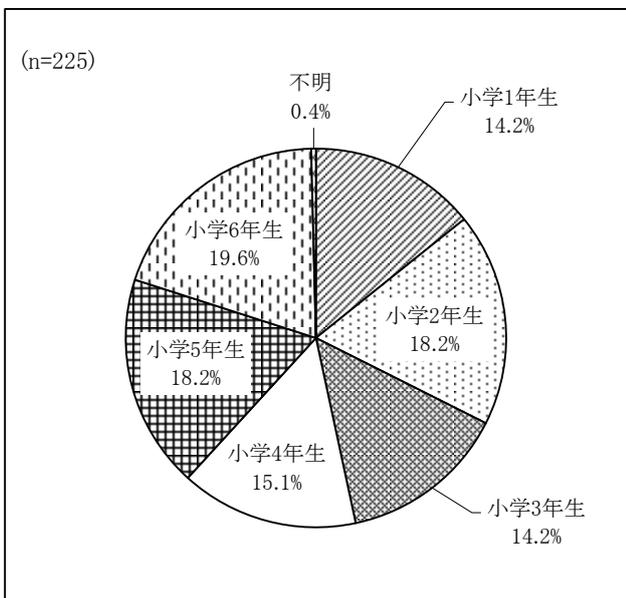


◆子どもの人数

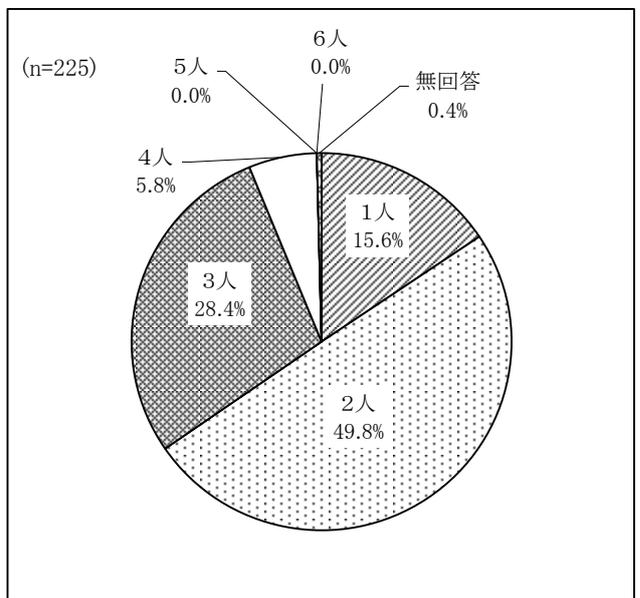


<小学校児童>

◆お子さんの学年



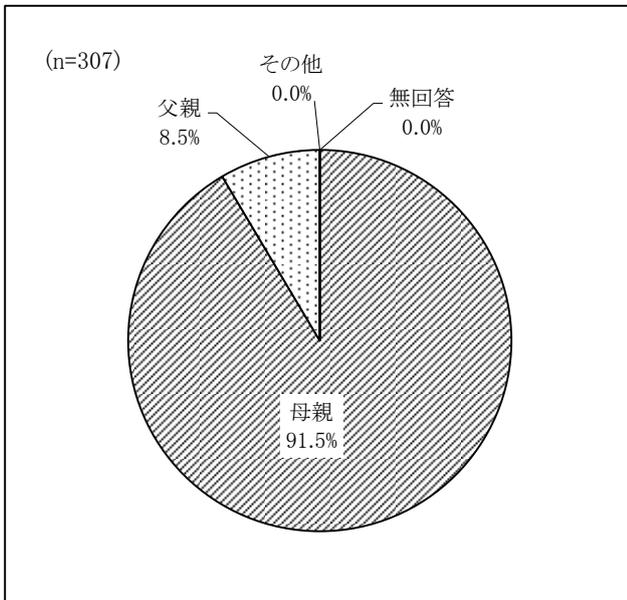
◆子どもの人数



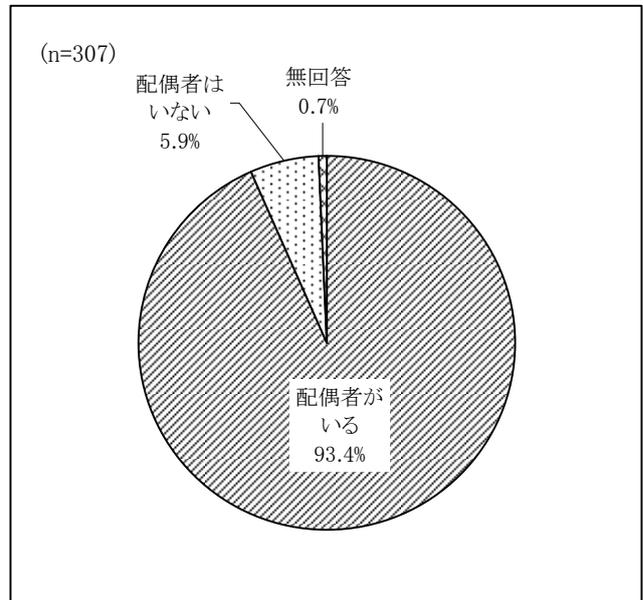
(3) 調査回答者の状況と配偶者の有無

<就学前児童>

◆調査回答者

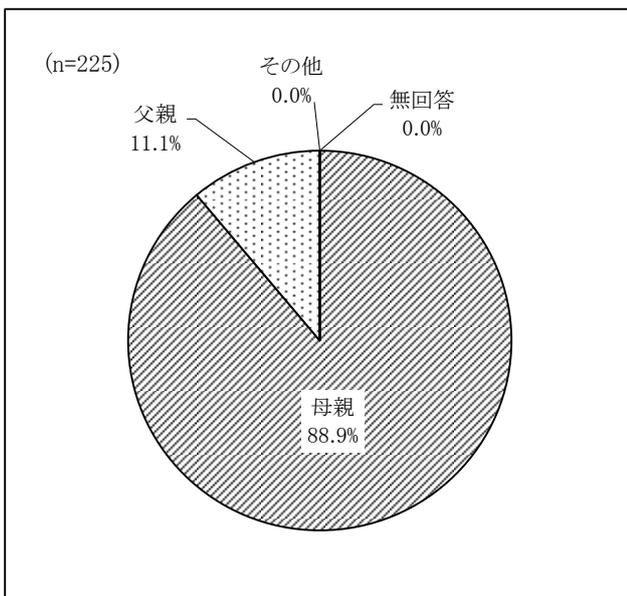


◆配偶者の有無

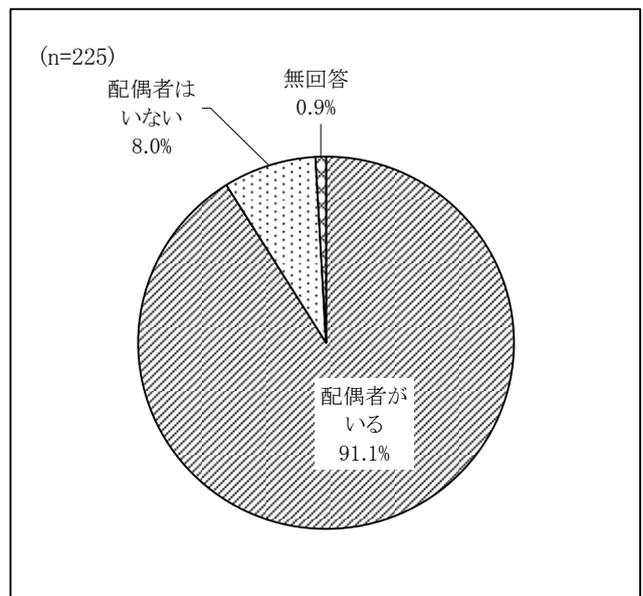


<小学校児童>

◆調査回答者

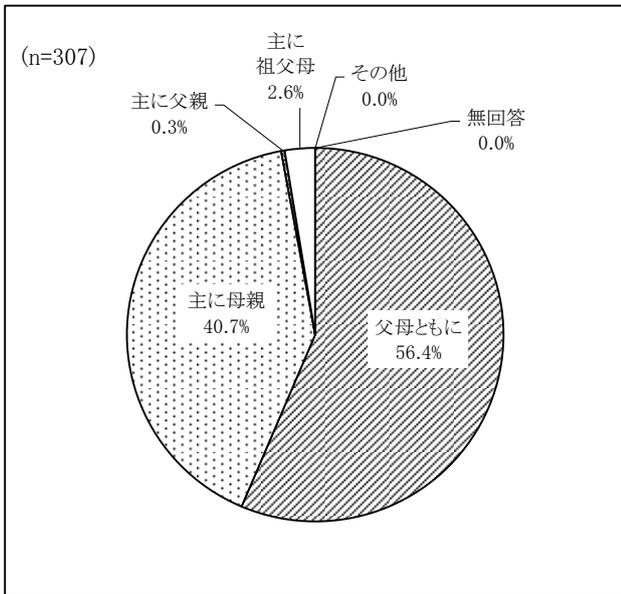


◆配偶者の有無

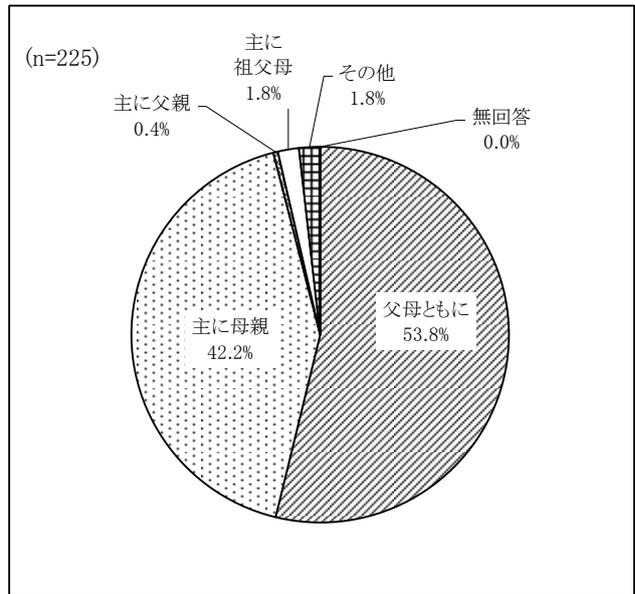


(4) 家庭内の子育て分担の状況

<就学前児童>

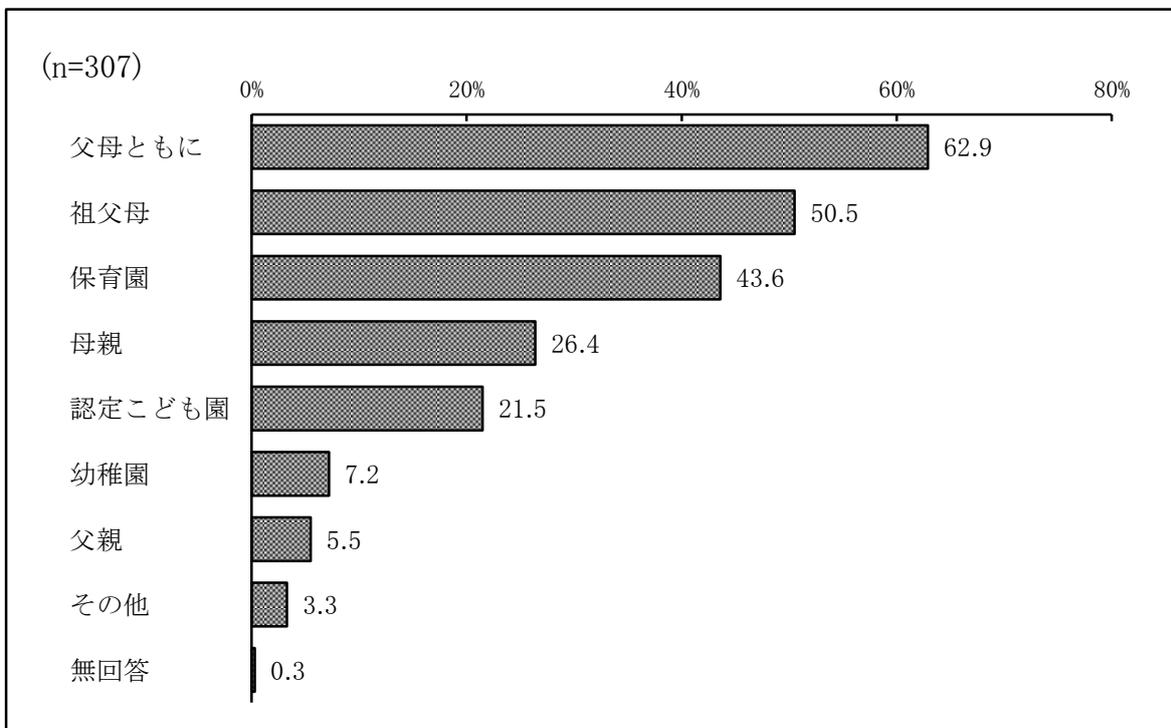


<小学校児童>



(5) 日常的に子育てに関わっている方 (就学前児童のみ)

<就学前児童>



Ⅱ 調査結果

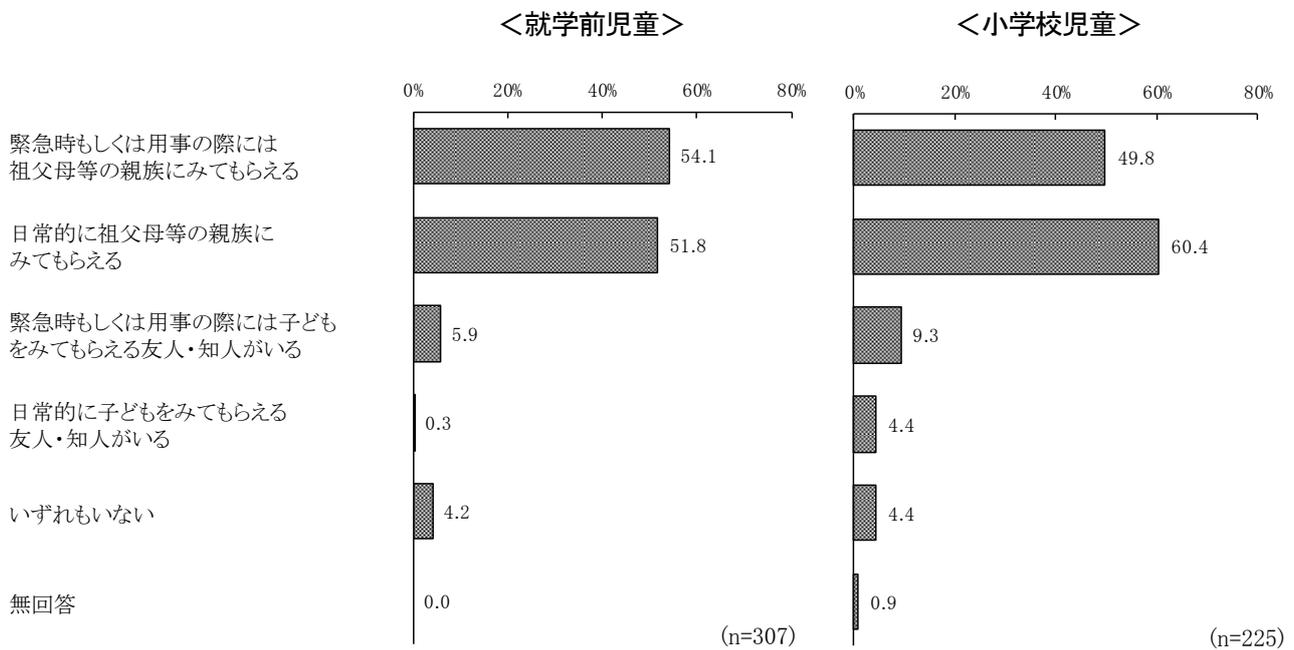
1. 子どもの育ちをめぐる環境について

(1) お子さんをみてもらえる親族や知人の状況

問 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

就学前児童では、「緊急時もしくは用事の際には祖父母などの親族にみてもらえる」「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が半数を超えています。

小学校児童では、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が特に多く、6割となっています。



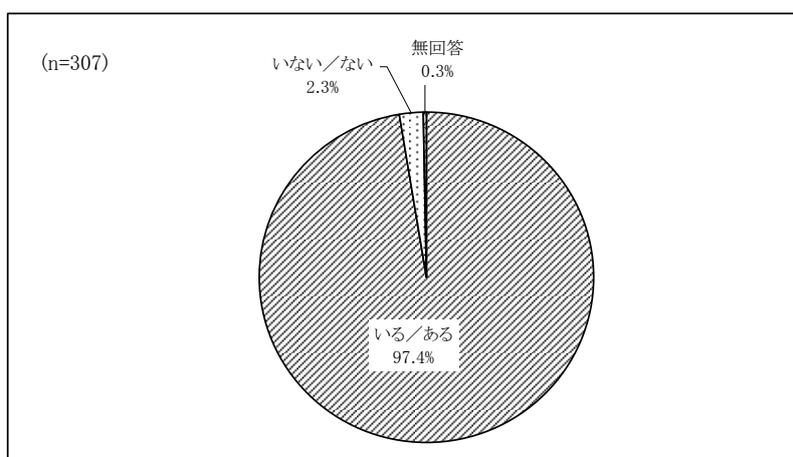
(2) 気軽に相談できる人、場所の有無（人、場所の有無・具体的な相談先）など

問 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。
また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

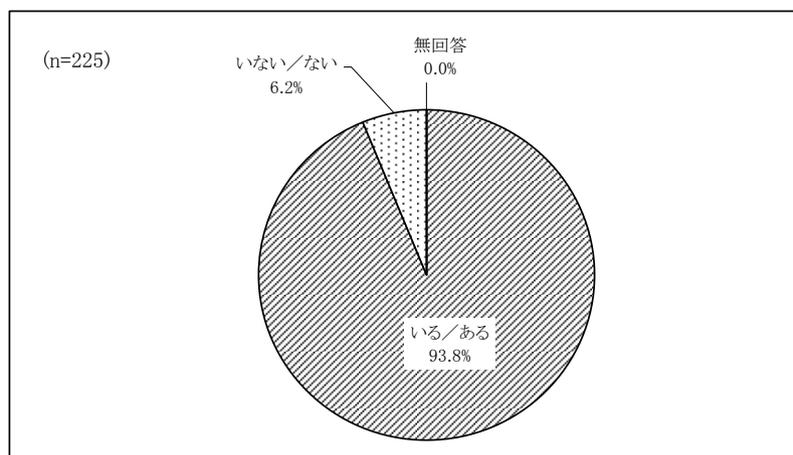
就学前児童、小学校児童ともに、大多数が相談できる人や場所の「いる／ある」人です。
その相談相手は、「配偶者（夫婦で相談する）」や「祖父母等の親族」が多くなっています。

◆相談先などの有無

<就学前児童>

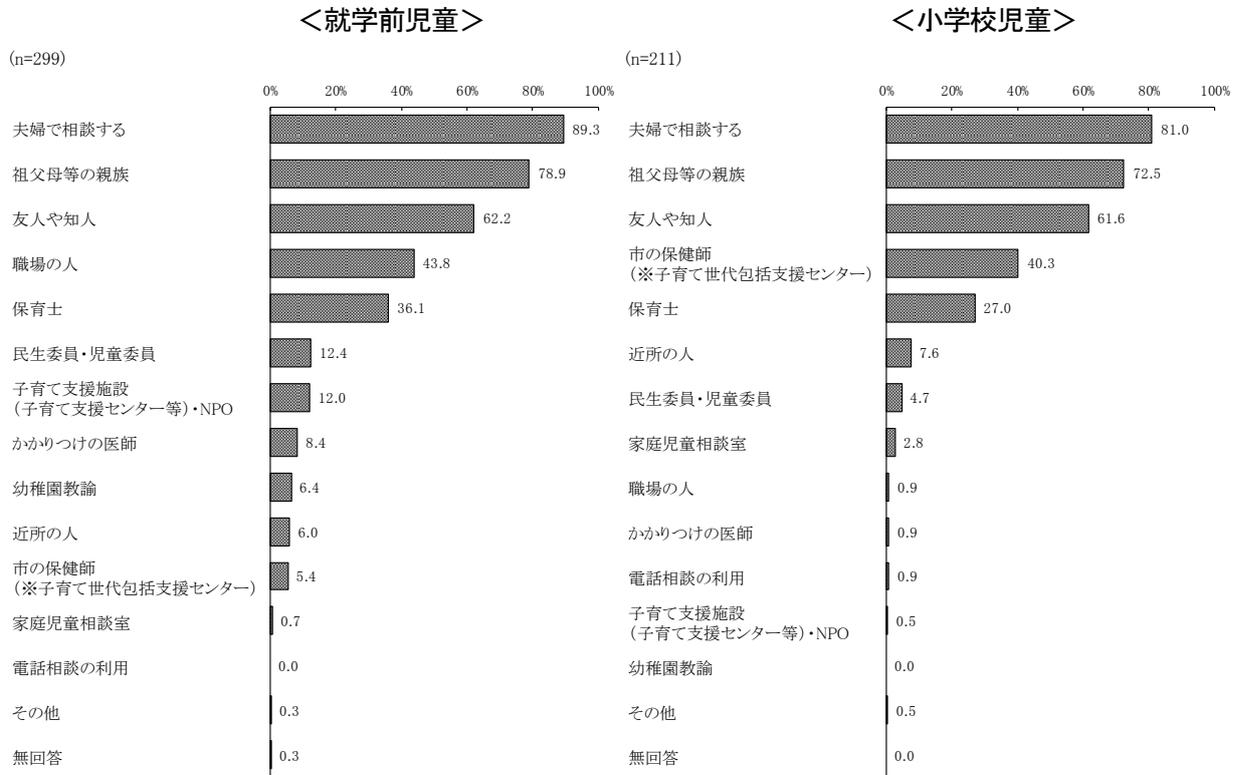


<小学校児童>



問 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。
 当てはまる番号すべてに○をつけてください。

◆相談先



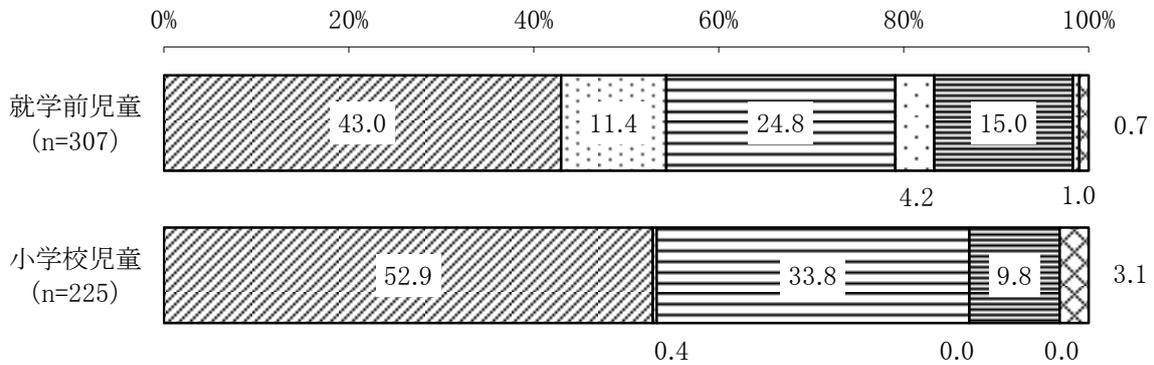
2. 保護者の就労状況について

(1) 母親の就労状況

問 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。
当てはまる番号1つに○をつけてください。

「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が就学前児童では4割以上、
小学校児童では半数以上を占めます。

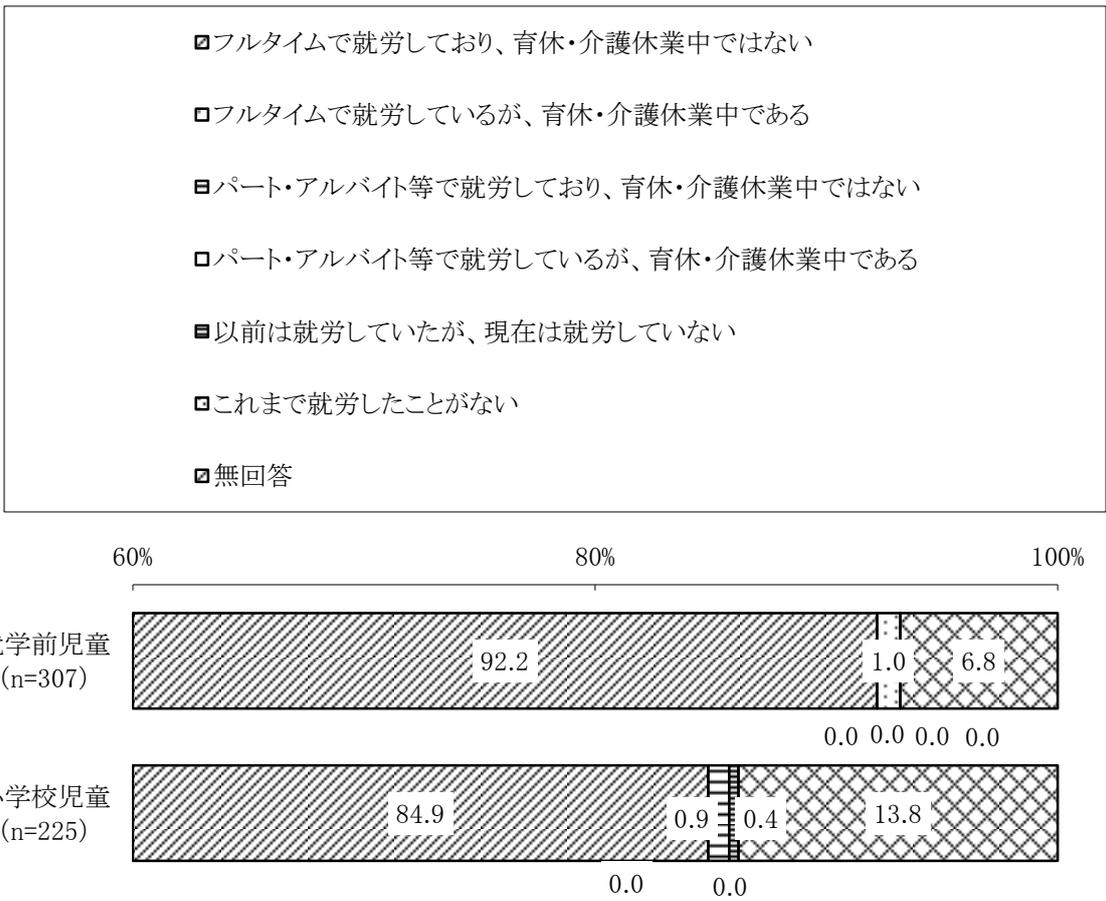
- フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- 以前は就労していたが、現在は就労していない
- これまで就労したことがない
- 無回答



(2) 父親の就労状況

問 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。
 当てはまる番号1つに○をつけてください。

就学前児童、小学校児童ともに「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が多数を占めています。

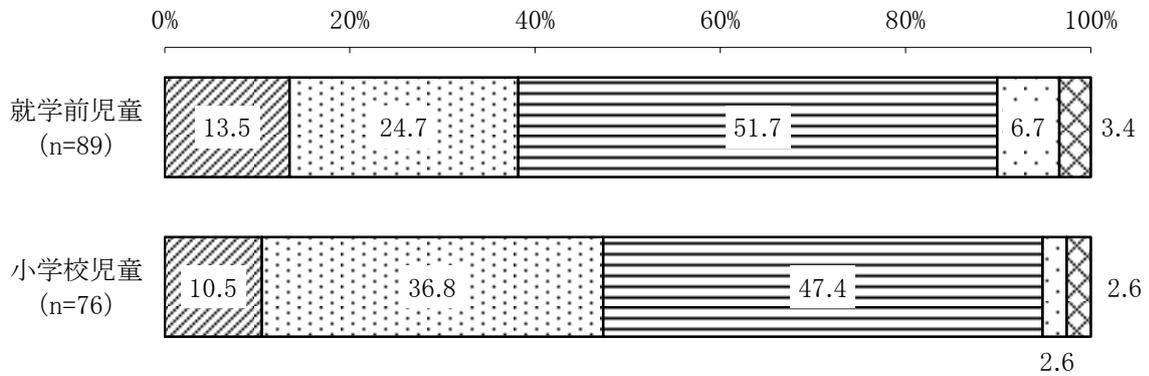


(3) 母親のフルタイムへの転換希望

問 フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

就学前児童、小学校児童ともに「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が最も多くなっています。

- フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
- フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
- パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい
- 無回答

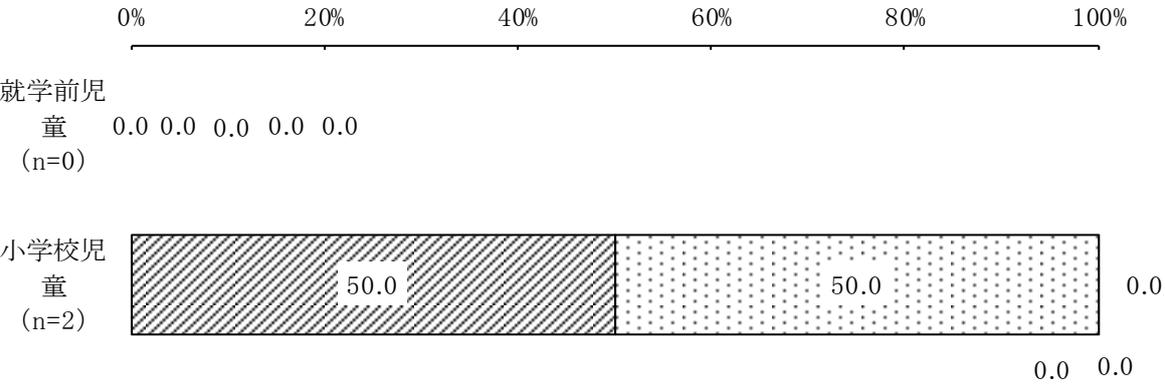


(4) 父親のフルタイムへの転換希望

問 フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

就学前児童では「パート・アルバイト等で就労している」父親からの回答はありませんでした。小学校児童では2人より回答があり、その内訳は下図のとおりです。

- フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
- フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
- パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい
- 無回答



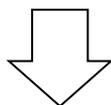
(5) 母親の就労希望時期・希望する就労形態

問 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください。

『以前は就労していたが、現在は就労していない』または『これまで就労したことがない』母親は、就学前児童、小学校児童ともに「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」人が最も多くを占めています。

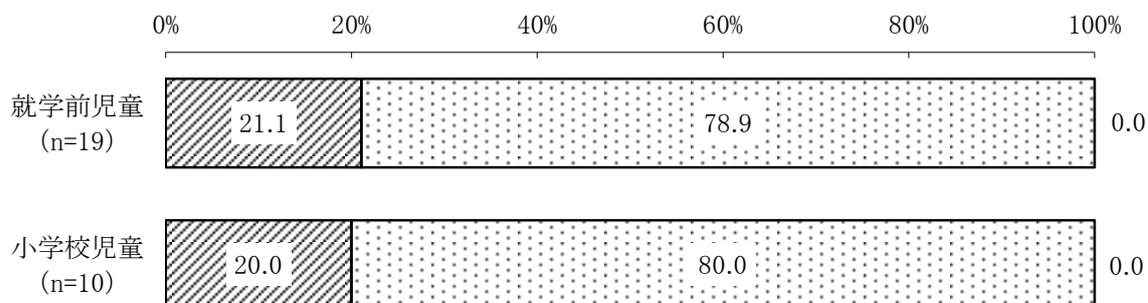
◆母親の就労希望時期

- 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
- 1年より先、一番下の子どもが、特定年齢になったころに就労したい
- すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- 無回答



◆希望する就労形態

- フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
- パートタイム、アルバイト等(フルタイム以外)
- 無回答



(6) 父親の就労希望時期・希望する就労形態

問 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください。

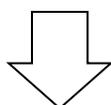
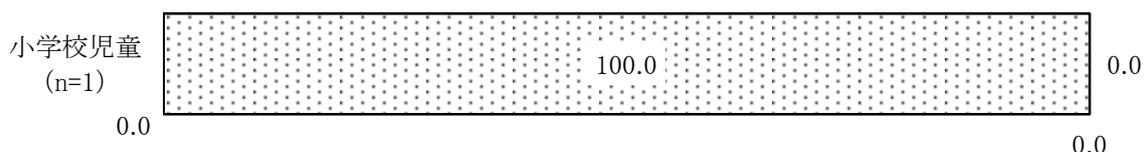
就学前児童では該当する父親からの回答はありませんでした。
 小学校児童では1人より回答があり、その回答は下図のとおりです。

◆父親の就労希望時期

- 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
- 1年より先、一番下の子どもが、特定年齢になったところに就労したい
- すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- 無回答

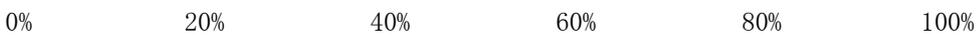


就学前児童
 (n=0) 0.0 0.0 0.0 0.0



◆希望する就労形態

- フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
- パートタイム、アルバイト等(フルタイム以外)
- 無回答



就学前児童
 (n=0) 0.0 0.0 0.0

小学校児童
 (n=0) 0.0 0.0 0.0

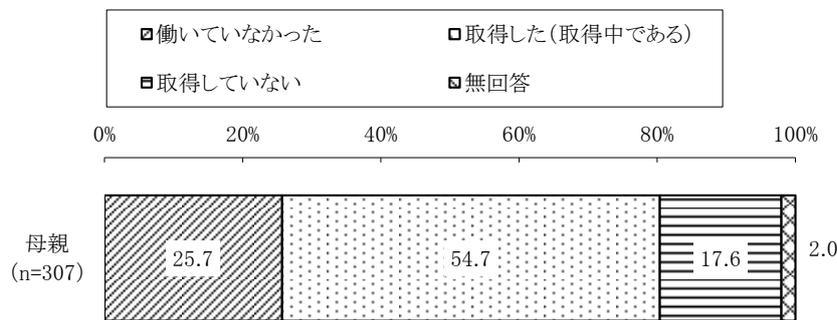
3. 育児休業や職場復帰などについて（就学前児童のみ）

（1）母親の育児休業の取得状況と、母親の育児休業を取得してない理由

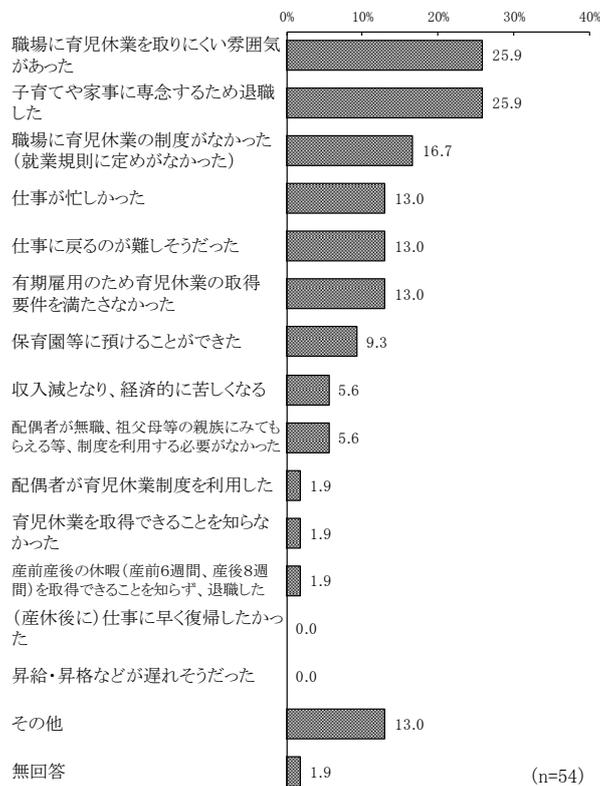
問 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけ、該当する口内に数字をご記入ください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

「取得した」人が半数以上を占めています。
 「取得していない」人は2割弱で、その理由としては、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」や「子育てや家事に専念するため退職した」が比較的多くなっています。

◆母親の育児休業の取得状況



◆母親の育児休業を取得してない理由

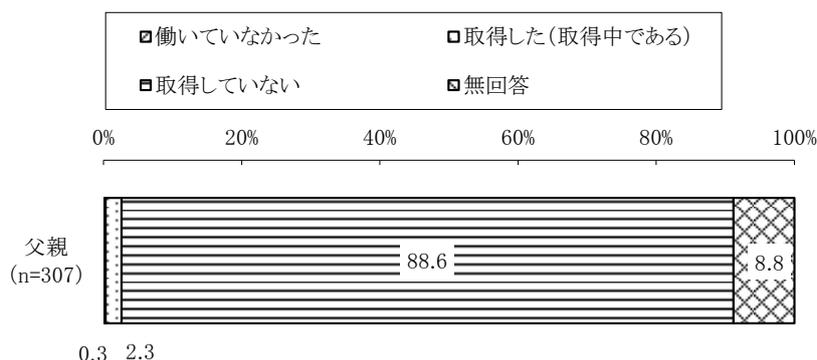


(2) 父親の育児休業の取得状況と、父親の育児休業を取得してない理由

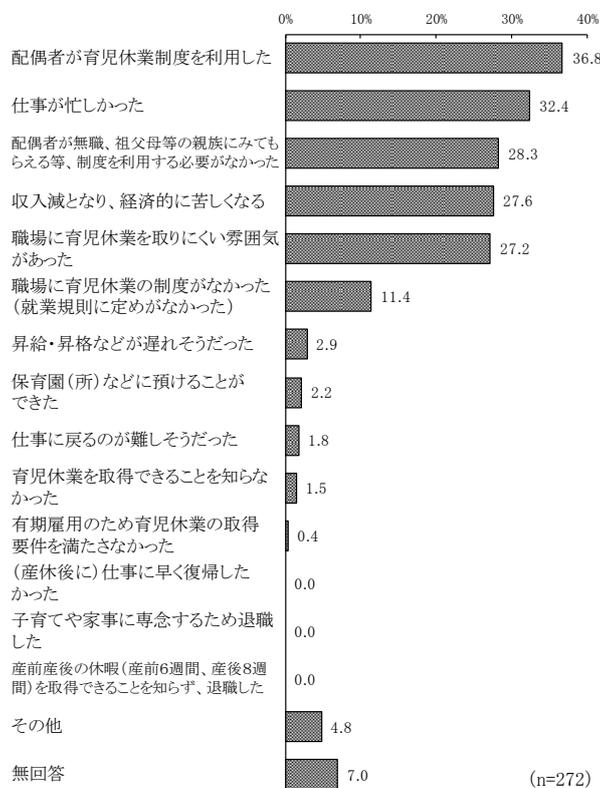
問 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけ、該当する口内に数字をご記入ください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

「取得していない」人が9割弱を占めています。
その理由としては、「配偶者が育児休業制度を利用した」が最も多くなっています。

◆父親の育児休業の取得状況



◆父親の育児休業を取得してない理由

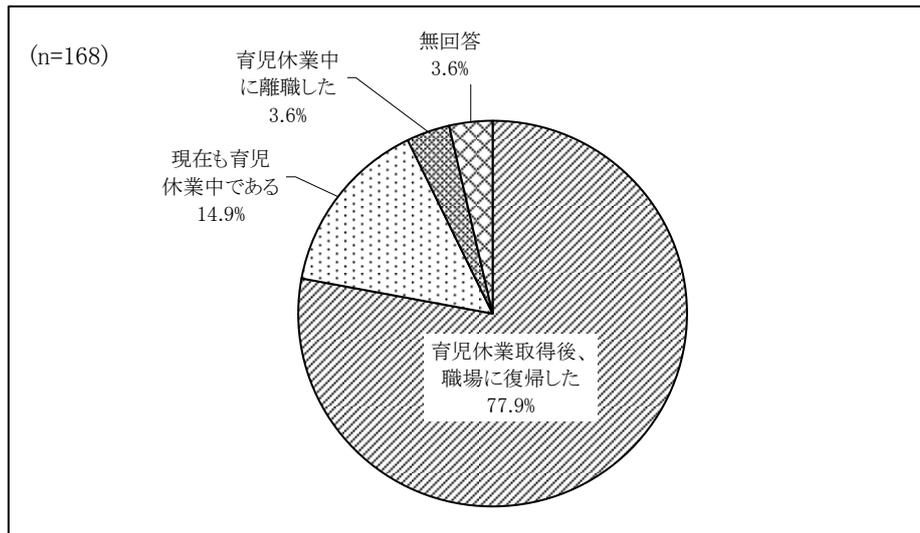


(3) 育児休業取得後の復帰状況

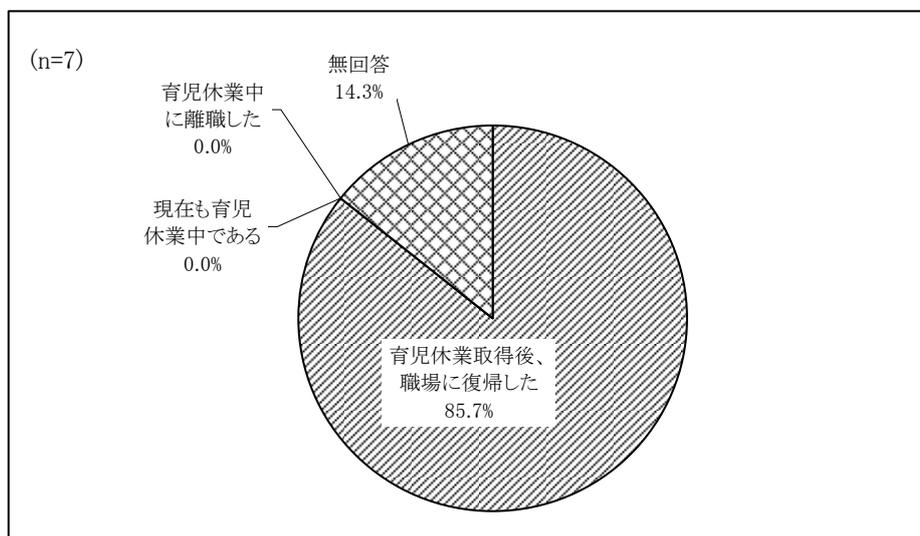
問 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

母親、父親ともに「育児休業取得後、職場に復帰した」が多数を占めています。

<母親>



<父親>



(4) 家庭内の役割分担の状況や父親の育児参加の状況

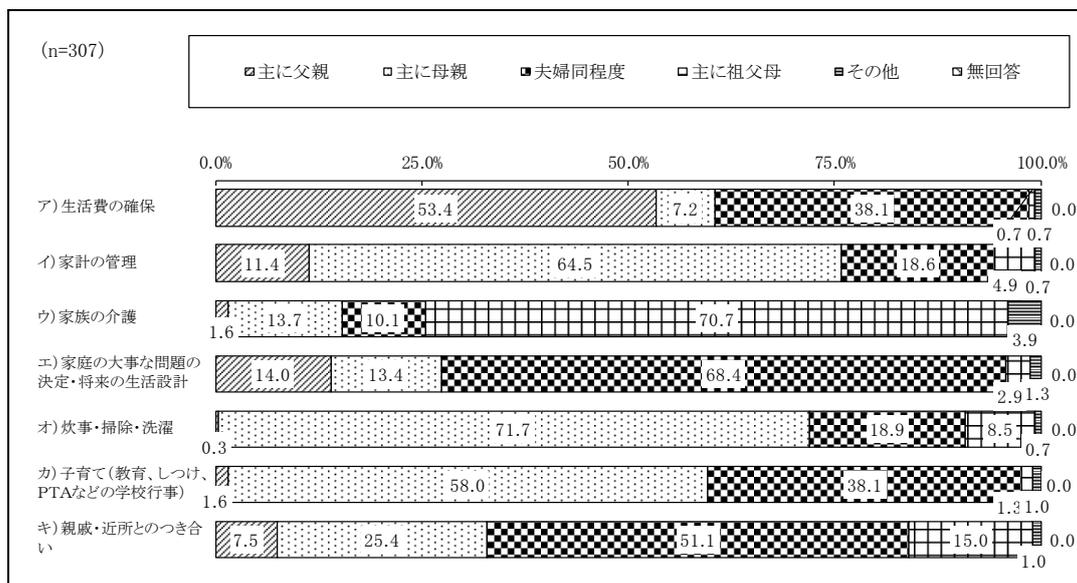
問 実際に、あなたの家庭では、次の家庭内の仕事をどのように分担していますか。
 (ア～キについて、それぞれ○は1つずつ ※該当しない場合は「4 その他」に○)。

就学前児童、小学校児童ともに「生活費の確保」は主に父親が、「家計の管理」や「炊事・掃除・洗濯」、「子育て（教育、しつけ、PTAなどの学校行事）」は主に母親が担っているケースが多く見受けられます。

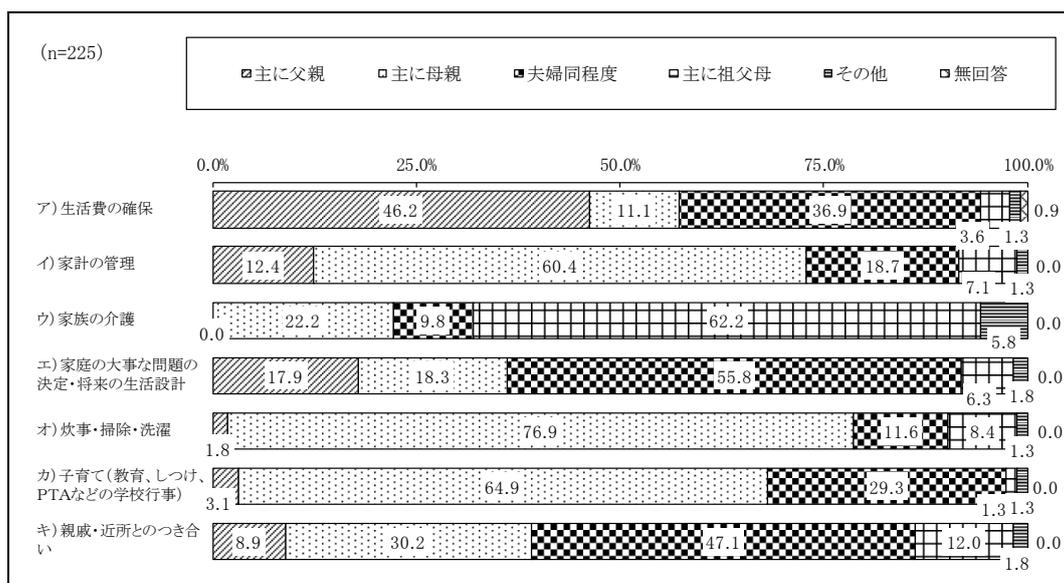
父親が育児へ「積極的に参加している」人は半数を超えています。

◆家庭内の役割分担の状況

<就学前児童>

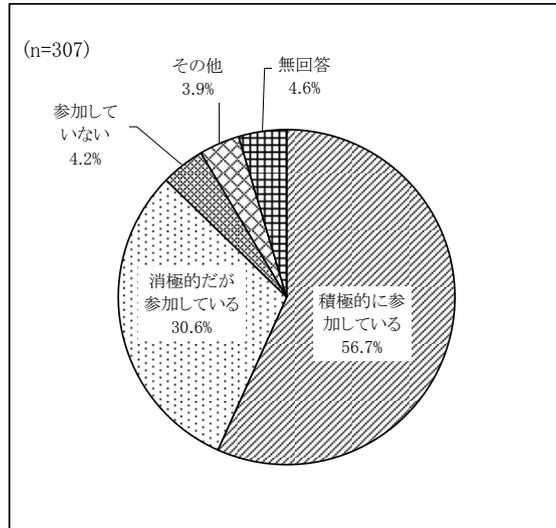


<小学校児童>



問 あなたの家庭では、父親はどの程度育児に参加していますか。
当てはまる番号1つに○をつけてください。

◆父親の育児参加の状況（就学前児童のみ）



4. 平日の定期的な教育・保育事業の利用や意向などについて(就学前児童のみ)

(1) 利用状況と利用意向

問 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

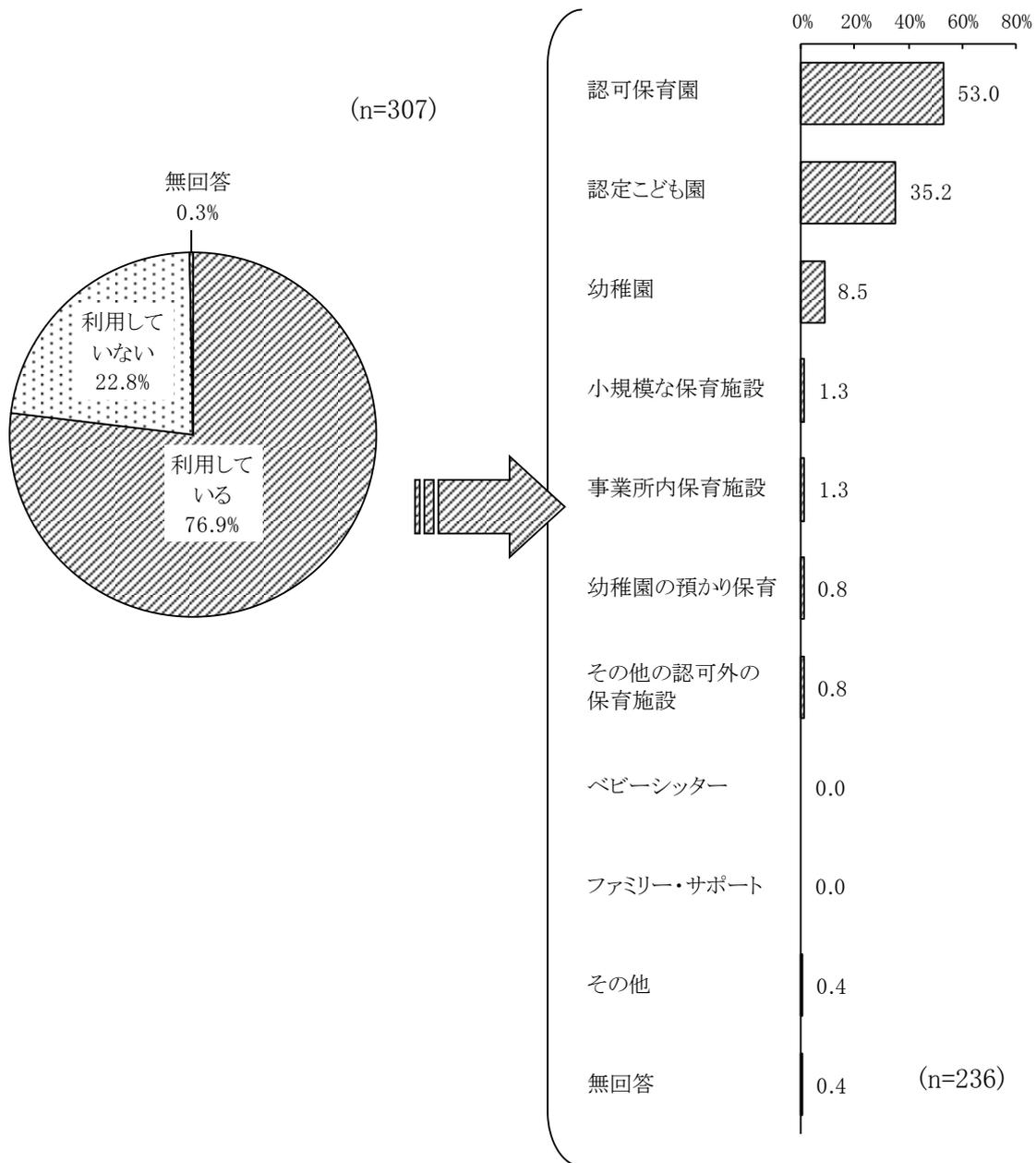
問 宛名のお子さんは、平日どのような幼稚園や保育園などの事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。

就学前児童の約4人に3人が保育園・認定こども園・幼稚園などの「定期的な教育・保育の事業を現在利用中」です。

その利用している事業や希望する事業の内訳は下図及び次頁図のとおりです。

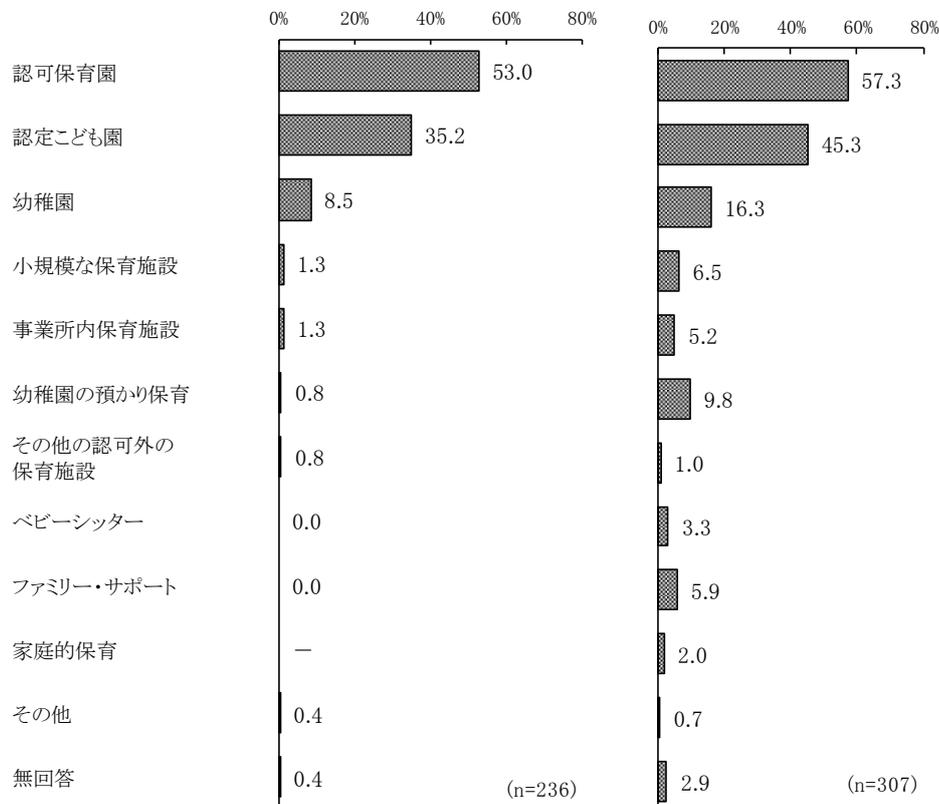
◆利用の有無

◆利用事業の内容



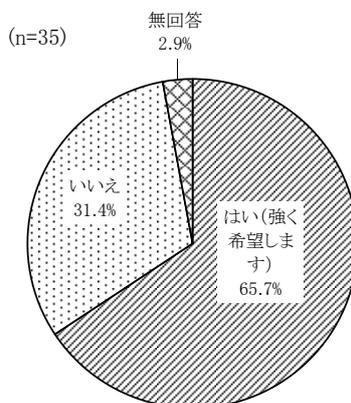
問 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

◆利用中の定期的な教育・保育事業 ◆希望する定期的な教育・保育事業



問 前問で「幼稚園（幼稚園の預かり保育を含む）」を希望し、かつそのほかの教育・保育事業も希望している方にうかがいます。特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。

◆幼稚園希望者



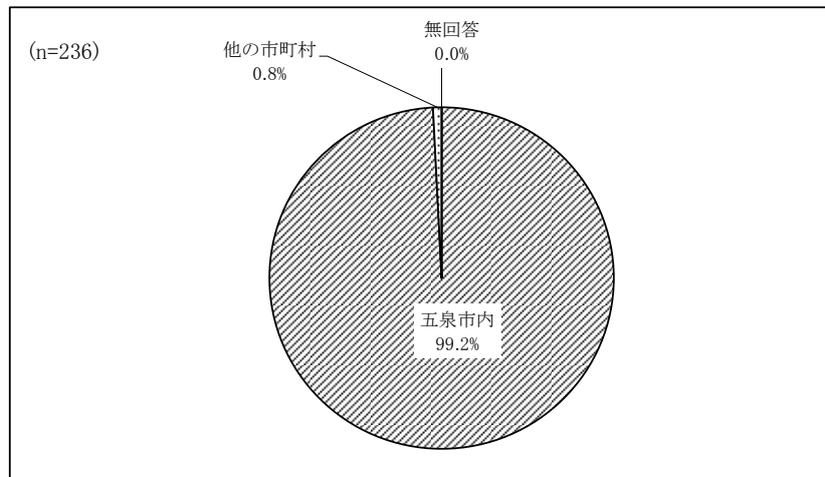
(2) 教育・保育事業の所在地

問 現在、利用している幼稚園や保育園などの場所についてうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。

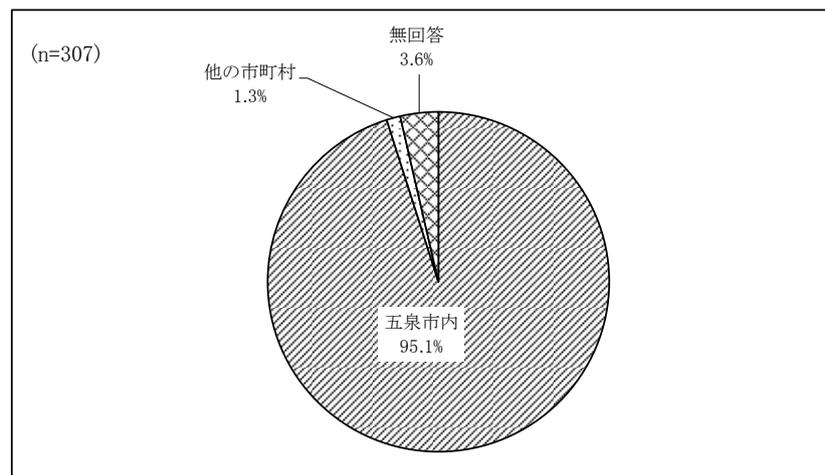
問 幼稚園や保育園などの事業を利用したい場所についてうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。

大多数は五泉市内の事業を利用し、また、希望しています。

◆利用中の定期的な教育・保育事業の所在地



◆希望する定期的な教育・保育事業



(3) 平日の定期的な教育・保育事業を利用している理由と利用していない理由

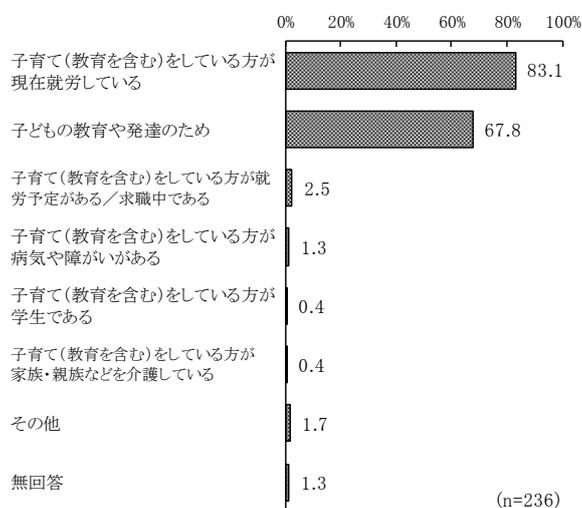
問 平日定期的に幼稚園や保育園などの事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

問 利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号すべてに○をつけてください。

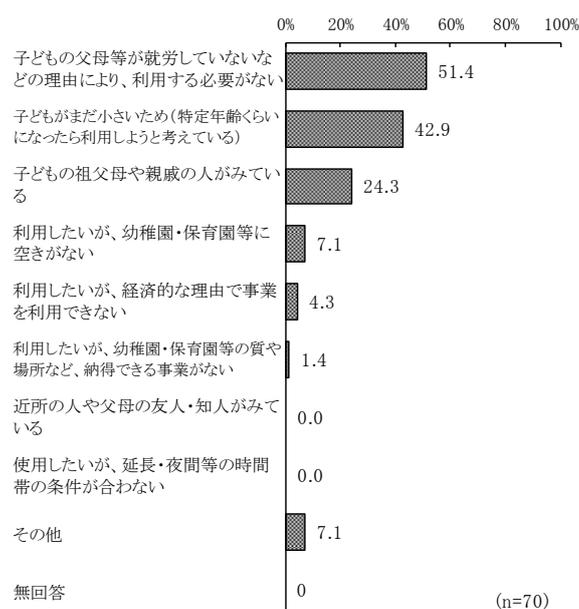
定期的な教育・保育の事業を利用している理由は、「子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している」が最も多くなっています。

一方で、利用していない理由は、「子どもの父母等が就労していないなどの理由により、利用する必要がない」が最も多くなっています。

◆利用している理由



◆利用していない理由



5. 病気の際の対応について（就学前児童のみ）

（1）病気などによる通常事業休止経験の有無・休止中の対処方法

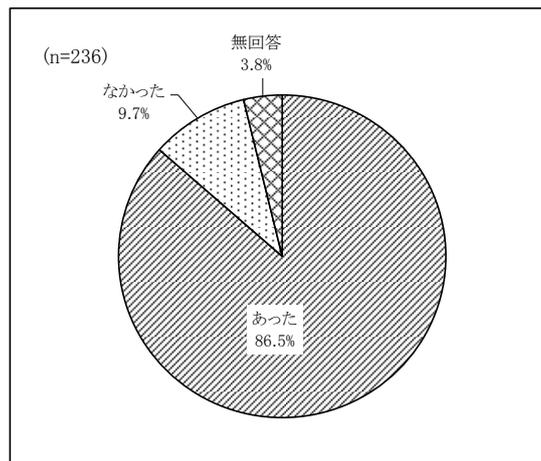
問 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで幼稚園・保育園等を休んだことは、ありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

問 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください）。

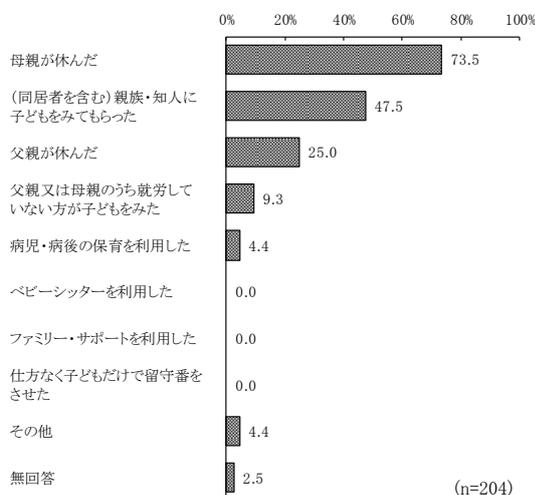
問 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても数字でご記入ください。

病気などによる通常事業休止経験を尋ねたところ、9割弱が「あった」としています。その際の対処方法は、「母親が休んだ」ケースが最も高くなっています。また、病児・病後児保育施設などの利用意向を尋ねたところ、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」人は3割台です。

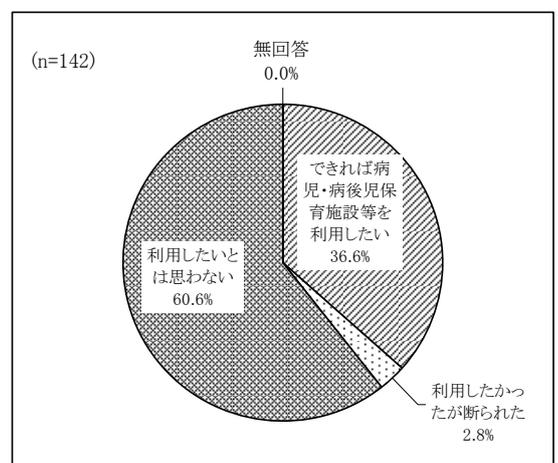
◆病気などによる通常事業休止経験の有無



◆休止中の対処方法



◆「病児・病後児保育施設」などの利用意向



6. 不定期の一時預かりや宿泊を伴う預かりなどの利用について（就学前児童のみ）

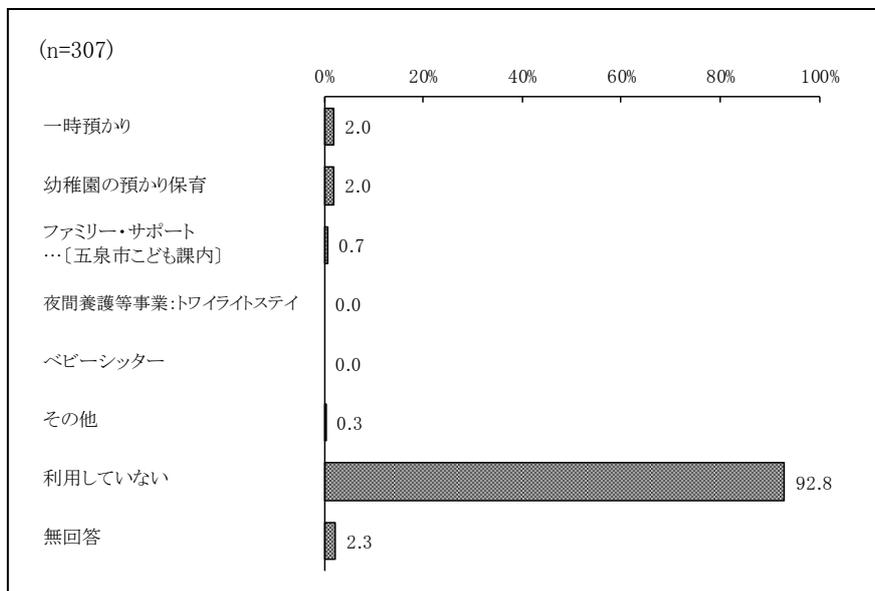
（1）一時預かりなどの利用状況と利用しない理由

問 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も口内に数字でご記入ください。

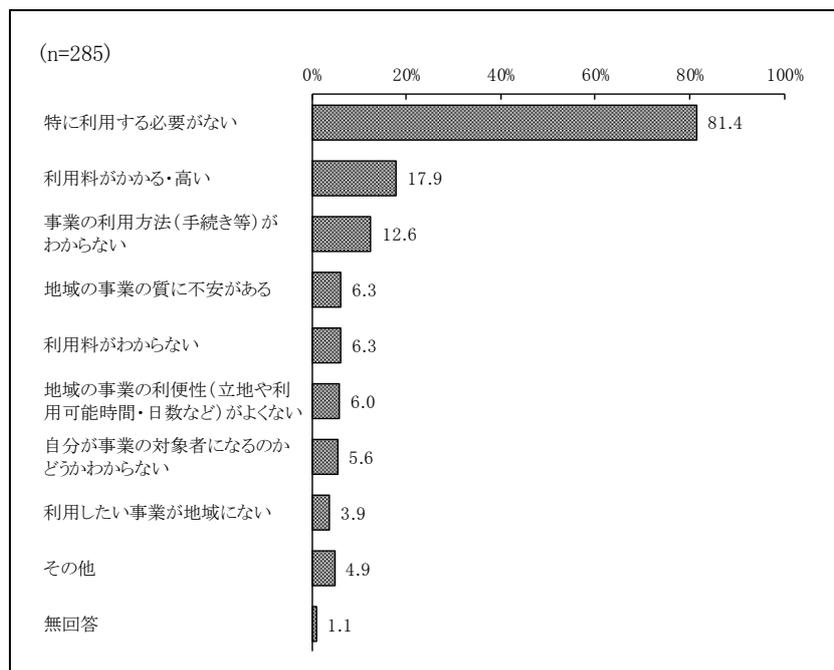
問 現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

同事業の必要性の無い人も含めて「利用していない」が多数を占め、その理由も「特に利用する必要がない」が多くなっています。

◆一時預かり等の利用状況



◆一時預かり等を利用しない理由



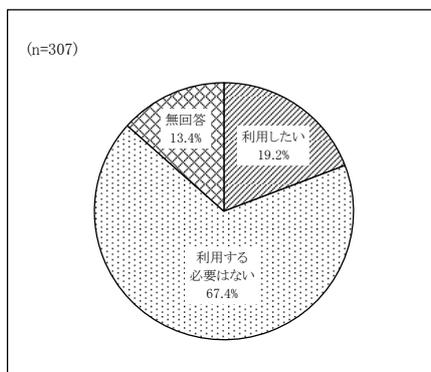
(2) 一時預かりなどの利用希望や利用目的、希望事業形態

問 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。

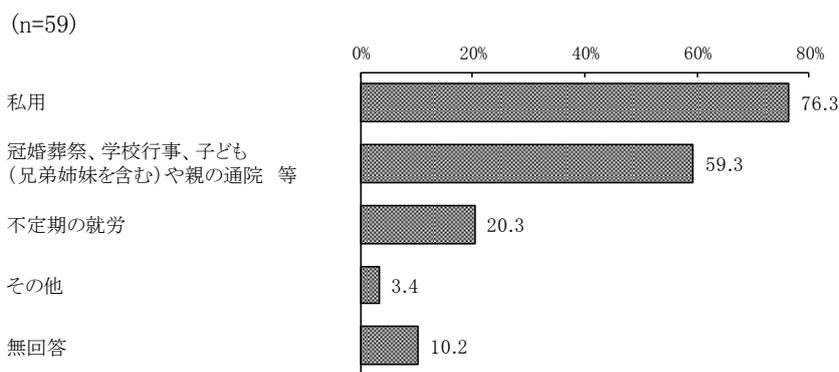
問 前問の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

一時預かり事業の利用意向を尋ねたところ、「利用したい」人は2割程度、その利用目的としては、「私用」が最も多くなっています。

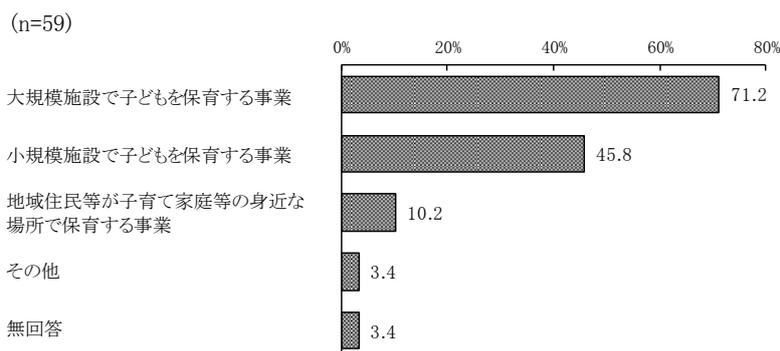
◆一時預かりなどの利用希望



◆利用目的



◆希望する事業形態

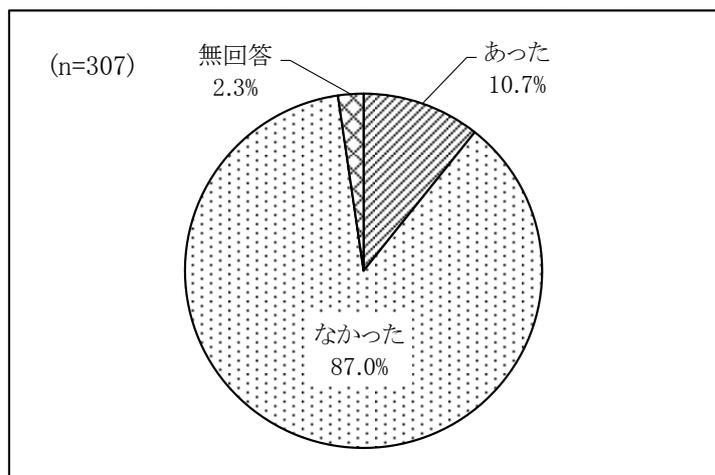


(3) 宿泊を伴う一時預かりの経験の有無と対処方法

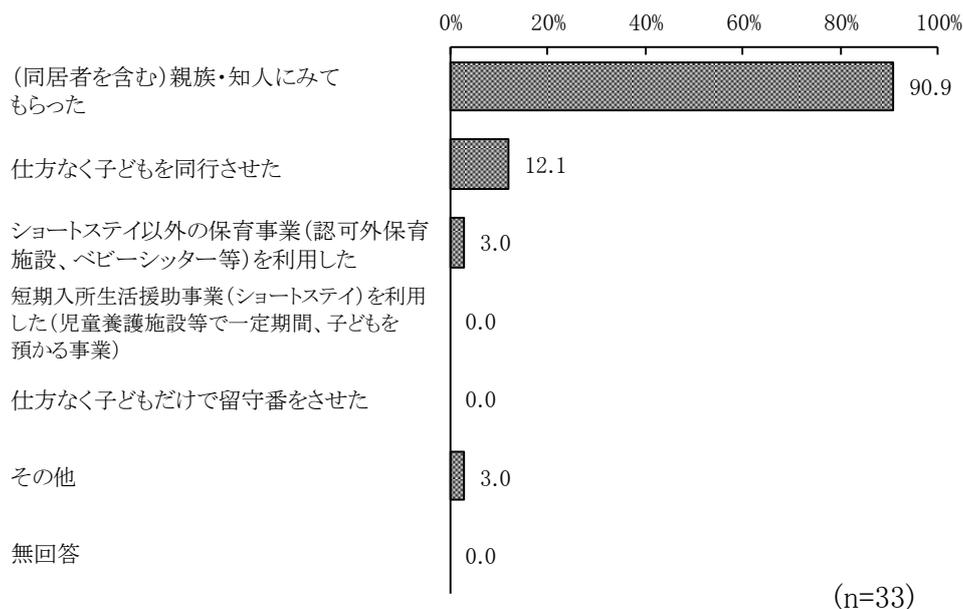
問 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。（預け先が見つからなかった場合も含みます）あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください。

1割の人は、宿泊を伴う一時預かりの経験が「あった」としています。その際の対処方法は、「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」ケースがかなり多くなっています。

◆宿泊を伴う一時預かりなどの経験の有無



◆対処方法



7. 土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について(就学前児童のみ)

問 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な幼稚園や保育園などの利用希望はありますか。(一時的な利用は除きます) 当てはまる番号に1つに○をつけて下さい。

問 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

問 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中幼稚園や保育園などの事業の利用を希望しますか。当てはまる番号に1つに○をつけて下さい。

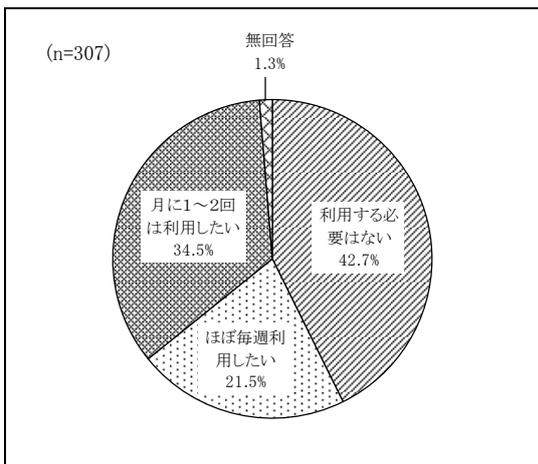
土曜・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望についてみると、利用意向頻度に差はあるが土曜日については半数以上の方が「利用したい」と思っています。頻度としては「月に1～2回は利用したい」の方が高くなっています。

日曜日・祝日も利用意向頻度の差はあるが、1割台が「利用したい」と思っています。頻度としては、こちらも「月に1～2回は利用したい」の方が高くなっています。

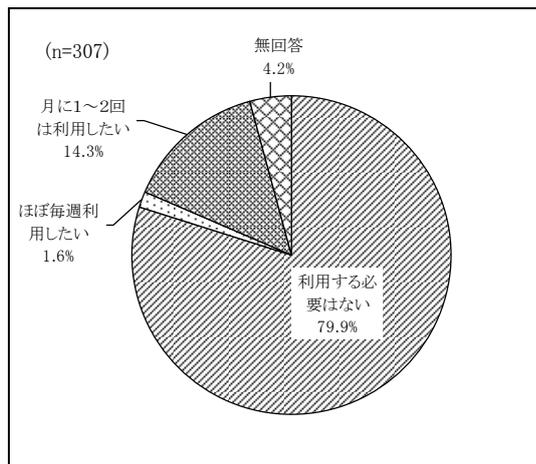
また、利用したい理由は、「月に数回仕事が入るため」が最も多くなっています。

なお、幼稚園通園者として当該設問に回答のあった人の長期休暇期間中の利用意向は下図のとおりです。

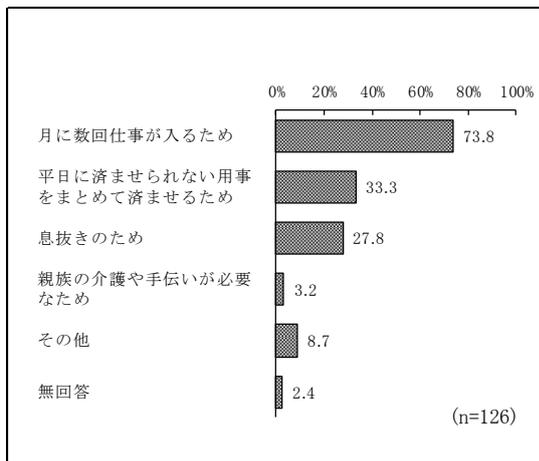
◆土曜日の利用状況



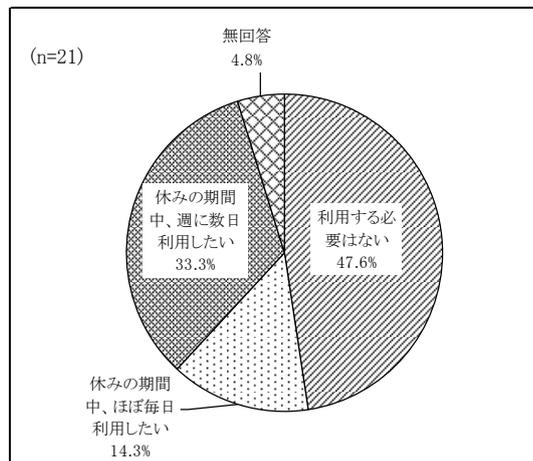
◆日曜日・祝日の利用状況



◆(土曜・日曜・祝日に利用したい方に) 利用したい理由



◆長期休暇期間中の教育・保育の事業の利用状況(幼稚園利用者)



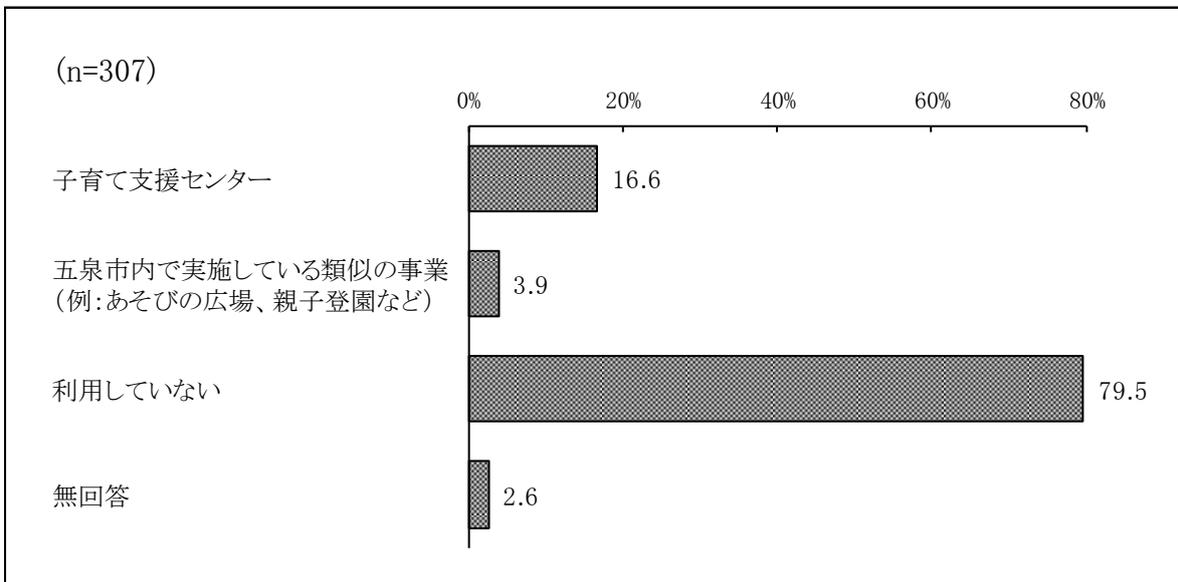
8. 地域の子育て支援事業の利用状況について（就学前児童のみ）

問 宛名のお子さんは、現在、子育て支援センターを利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。

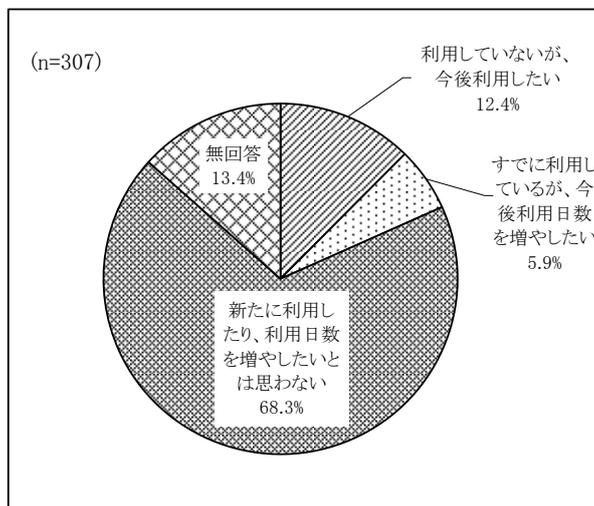
問 前問のような子育て支援事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号一つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。

8割が「利用していない」としています。
また、今後も「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が多数を占めています。

◆子育て支援センターの利用状況



◆子育て支援事業の今後の利用意向



9. 小学校就学後の放課後の過ごし方について

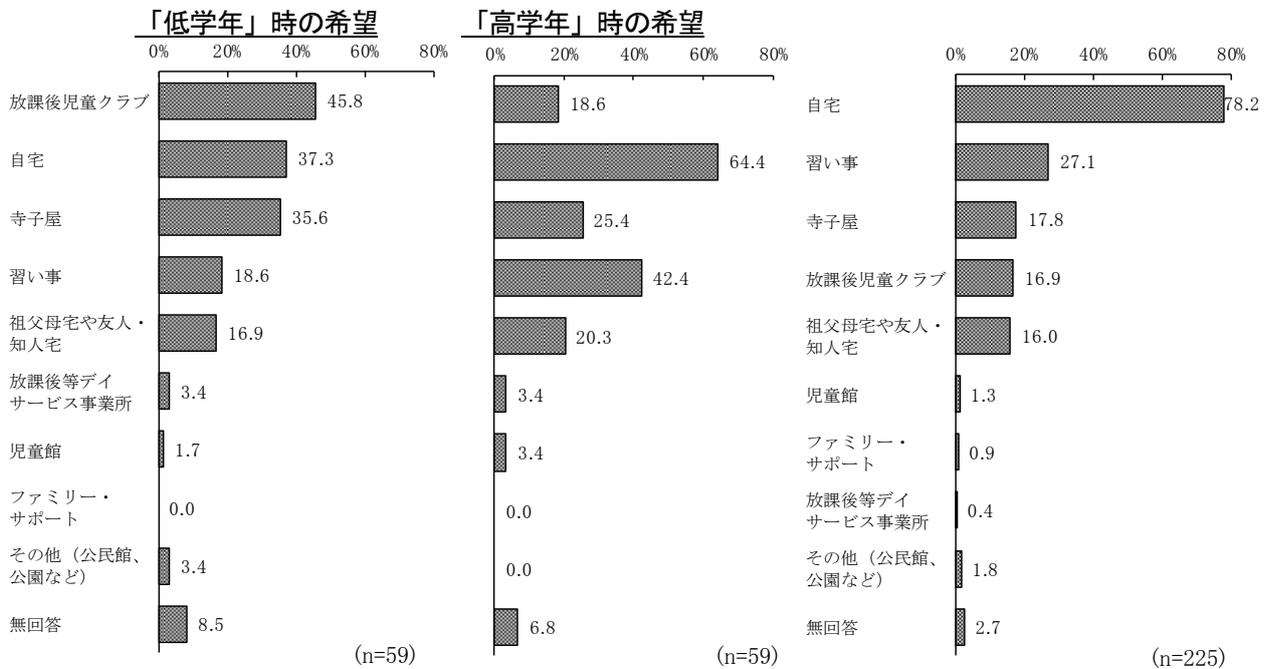
(1) 希望する場所と過ごし方の状況

問 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。

問 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週あたり日数を数字でご記入ください。

就学前児童の希望する場所をみると、低学年時は「放課後児童クラブ〔学童クラブ〕」が、高学年時は、「自宅」が最も多くなっています。
 小学校児童の放課後の過ごし方は、「自宅」が8割弱で最も多くなっています。

◆希望する場所 <就学前児童> ◆過ごし方の状況(場所) <小学校児童>



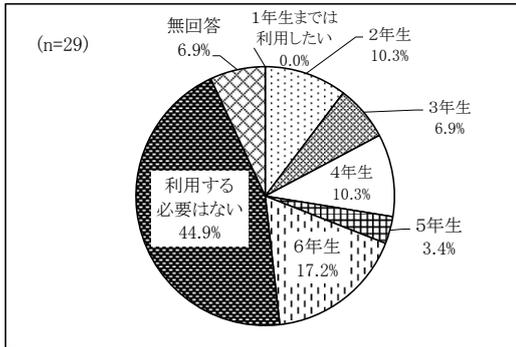
(2) 土曜日や日曜日・祝日、長期休暇期間中における「放課後児童クラブ」の利用希望の有無

問 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。(1) (2) それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。
 問 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

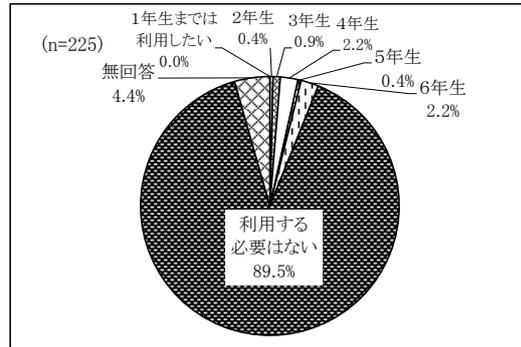
それぞれの希望の分布は下図のとおりです。

◆土曜日における「放課後児童クラブ」の利用希望の有無

<就学前児童>

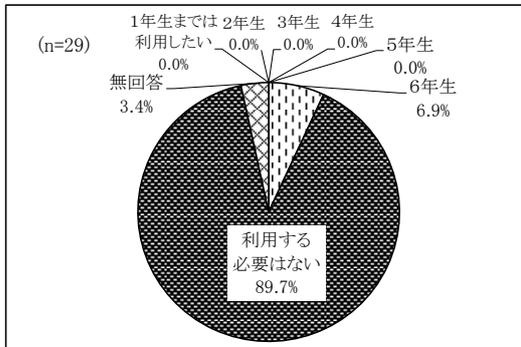


<小学校児童>

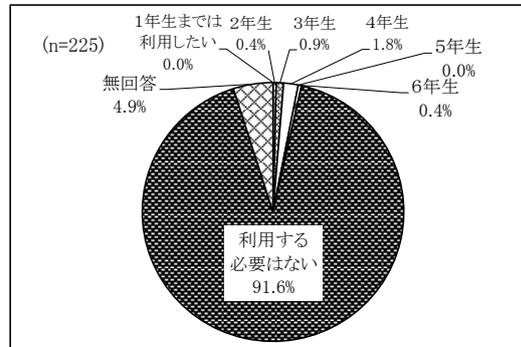


◆日曜日・祝日における「放課後児童クラブ」の利用希望の有無

<就学前児童>

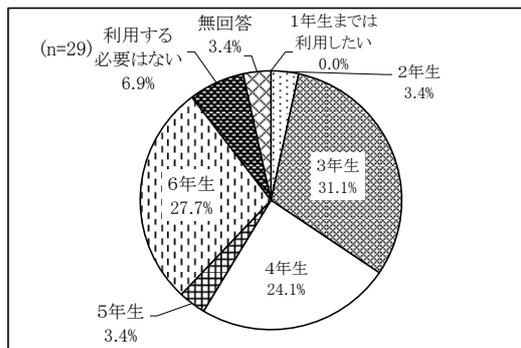


<小学校児童>

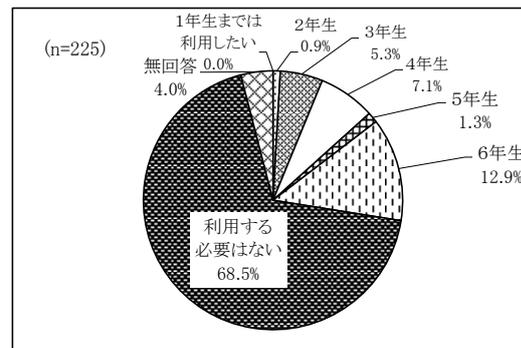


◆長期休暇期間中における「放課後児童クラブ」の利用希望の有無

<就学前児童>



<小学校児童>



10. 子育て全般について

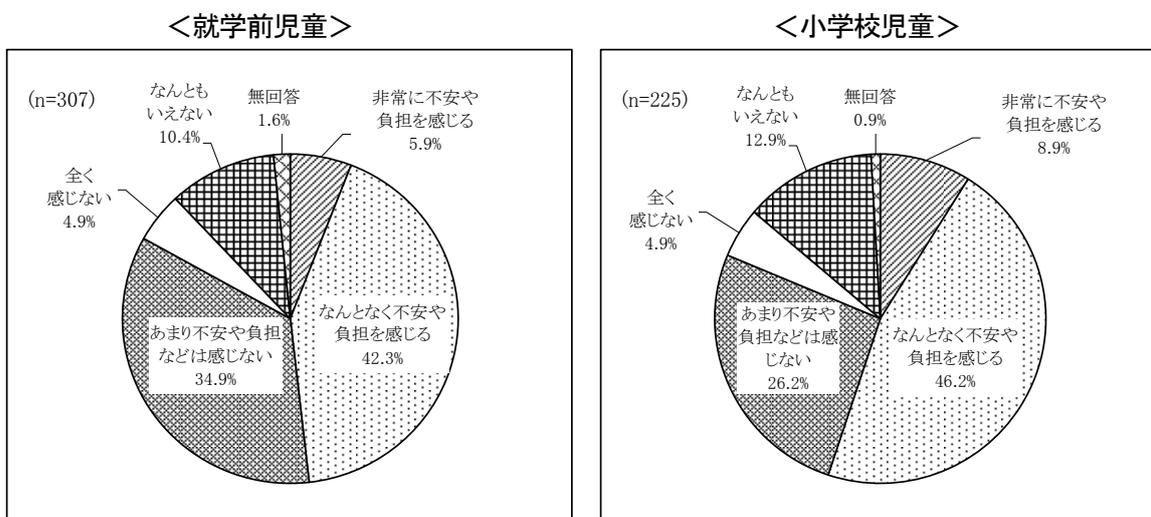
(1) 子育てに関する不安感や負担感、自信が持てない場面の経験

問 子育てに関して不安感や負担感などをお感じですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

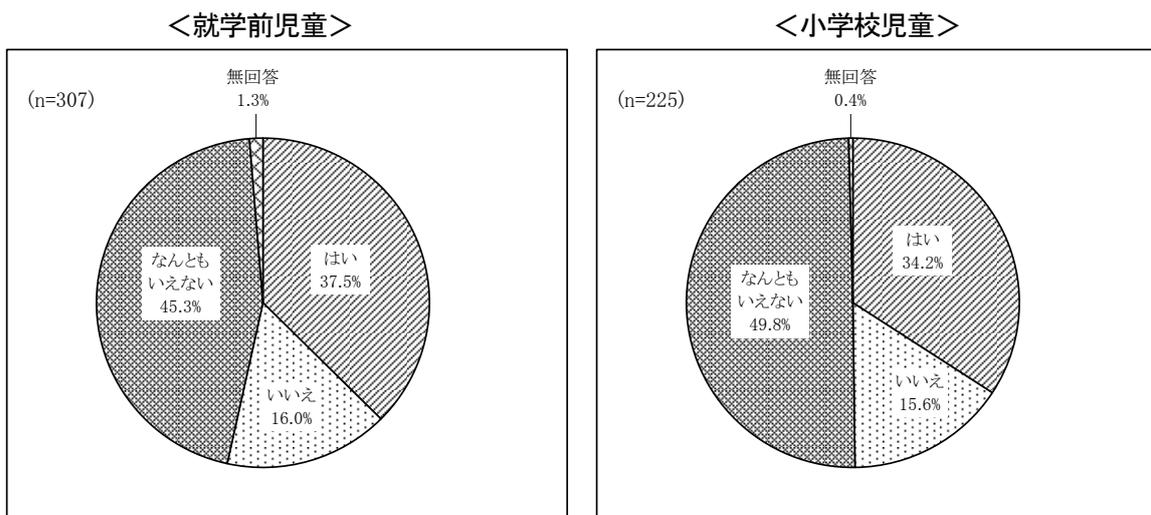
問 子育てに自信が持てないことがありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

それぞれの希望の分布は下図のとおりです。

◆子育てに関する不安感や負担感



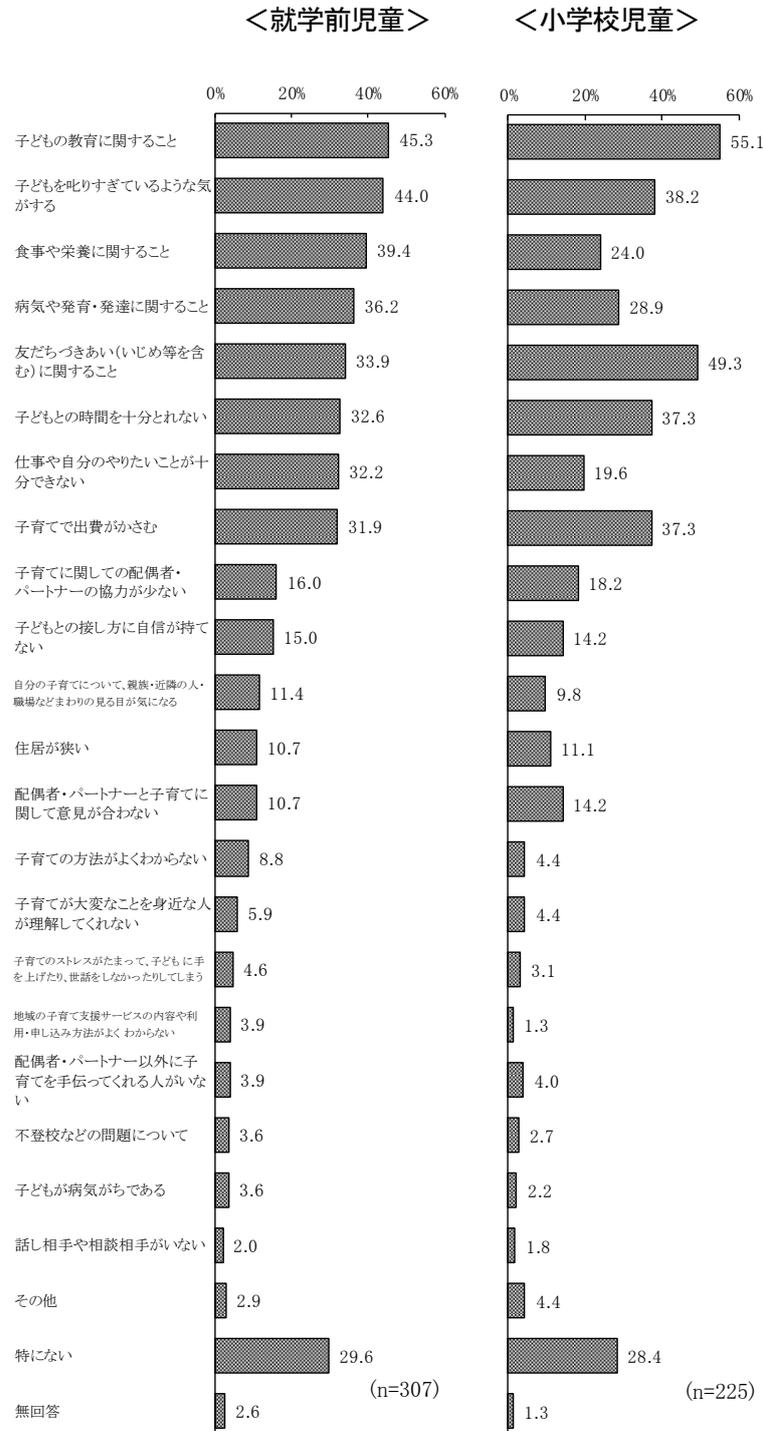
◆自信が持てない場面の経験



(2) 子育てに関する悩みや気になること

問 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

就学前児童、小学校児童ともに悩みなどの第一位は「子どもの教育に関すること」です。



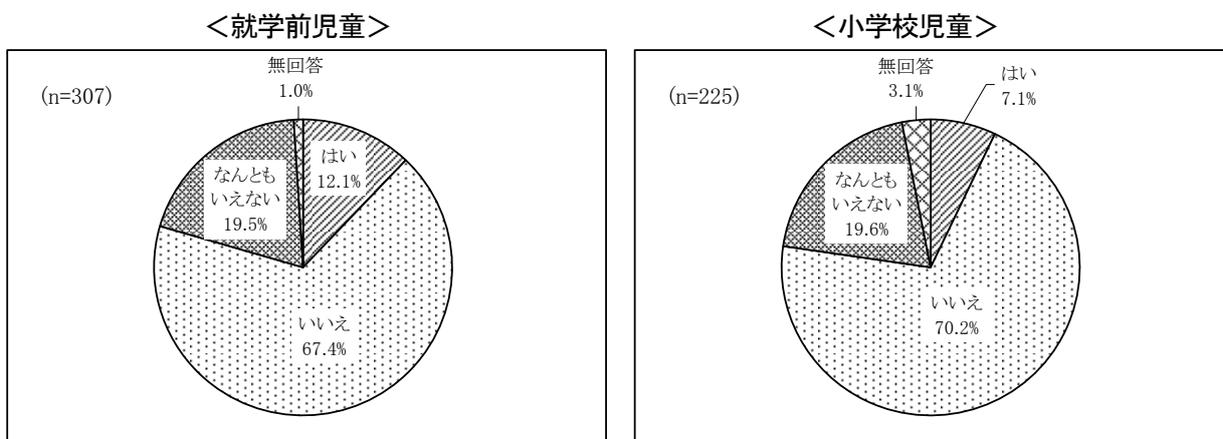
(3) 虐待を行っていると感じる場面の経験や行動

問 子どもを虐待しているのではないかと思うことがありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

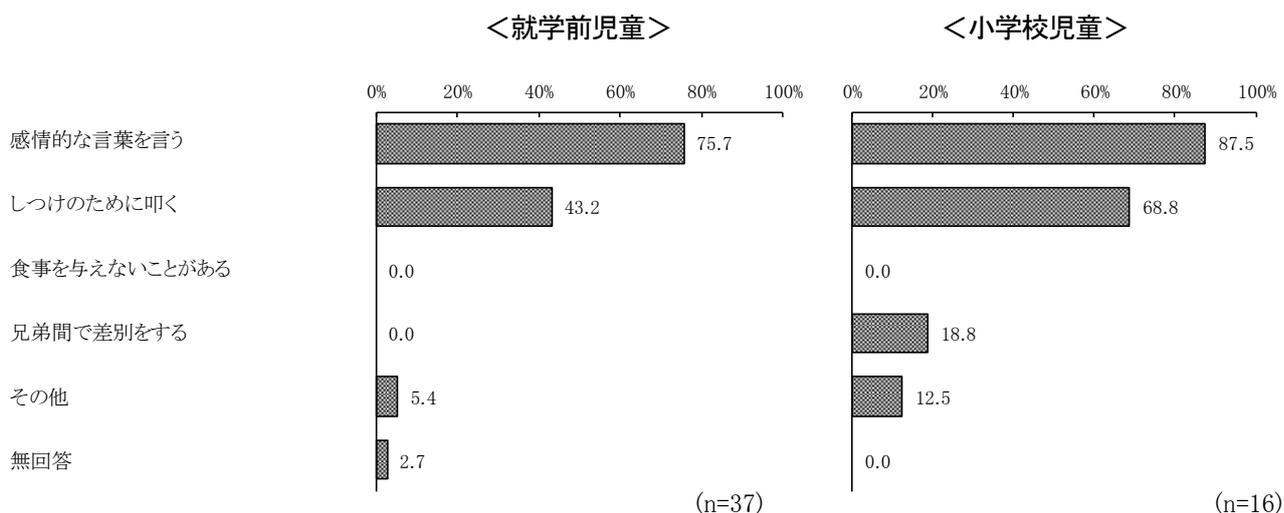
問 それはどのようなことですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

就学前児童、小学校児童ともに多数は「いいえ」です。
 「感情的な言葉を言う」や「しつけのために叩く」の行動に虐待を感じるケースが多くなっています。

◆感じている場面の有無



◆感じている行動

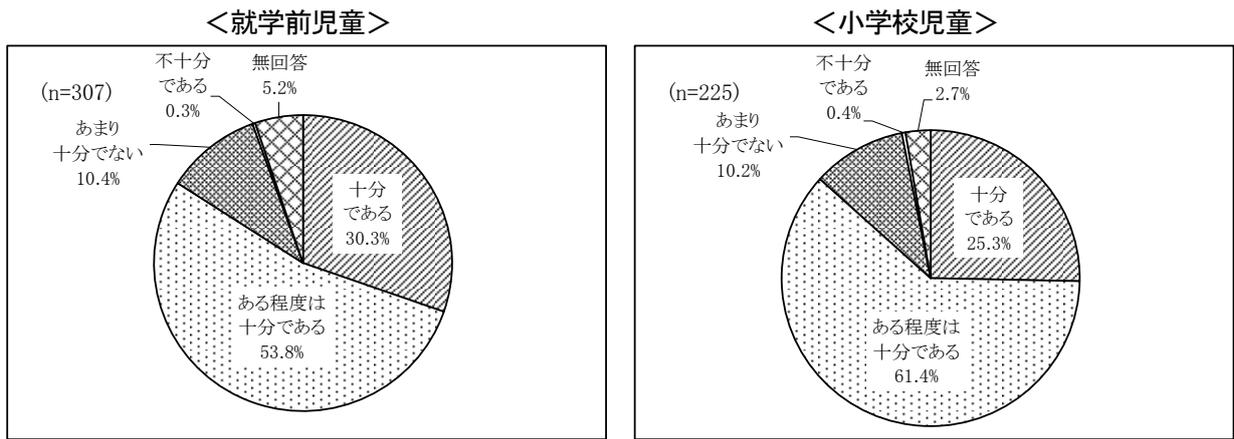


(4) 自身や配偶者・パートナーの子育てへの関わり方に対する充足感

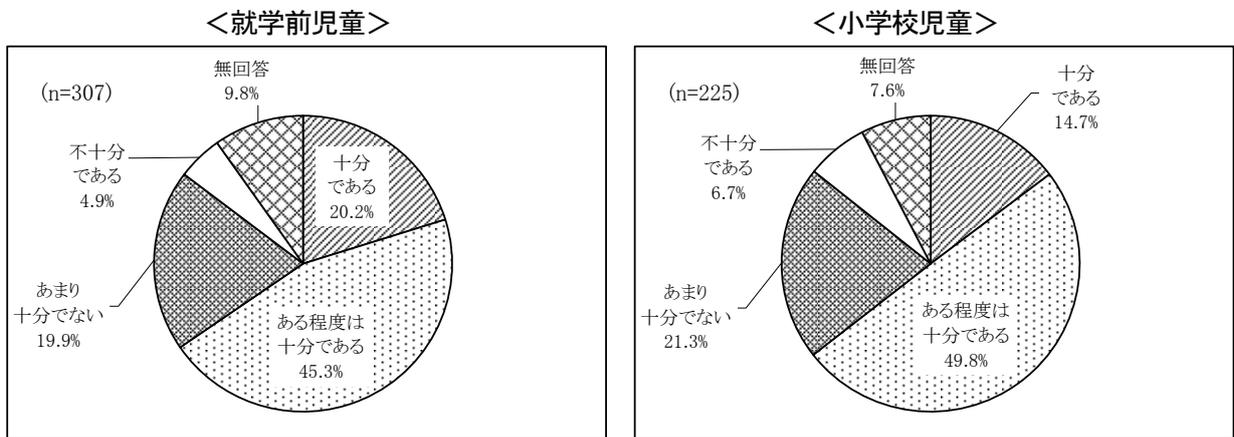
問 あなたと配偶者・パートナーの子育てへの関わりは十分だと思いますか。
 当てはまる番号1つに○をつけてください。

就学前児童、小学校児童ともに多数は、自身や配偶者などの子育てへの関わり方は「十分である」としています。

◆あなた自身の充足感



◆配偶者・パートナーに対する充足感

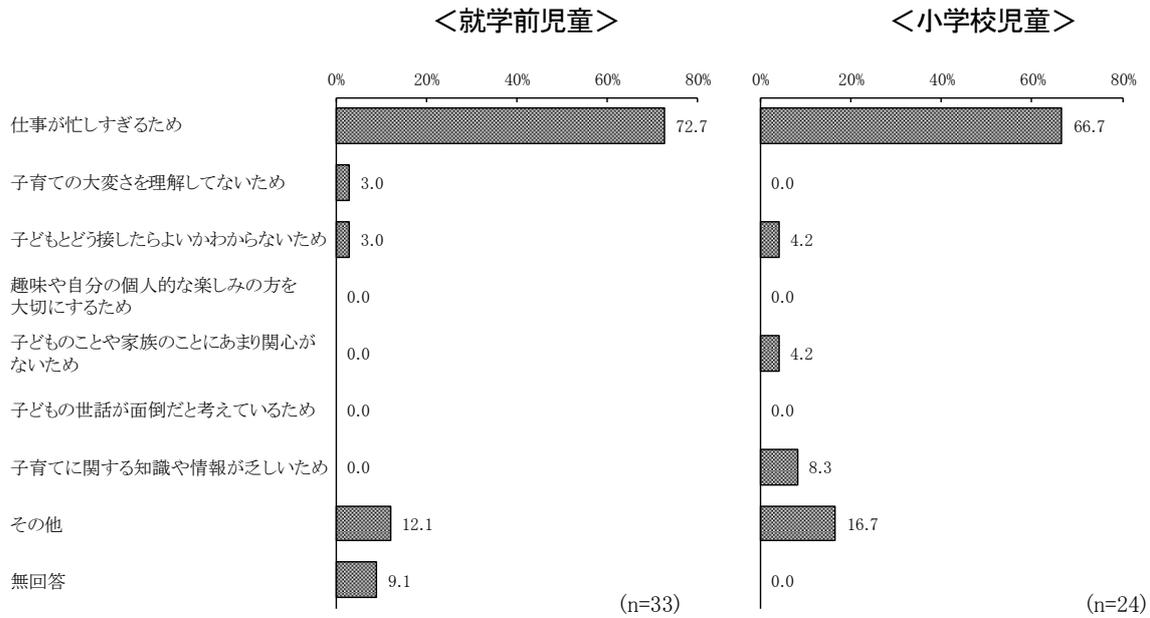


(5) 十分でないと感じる理由

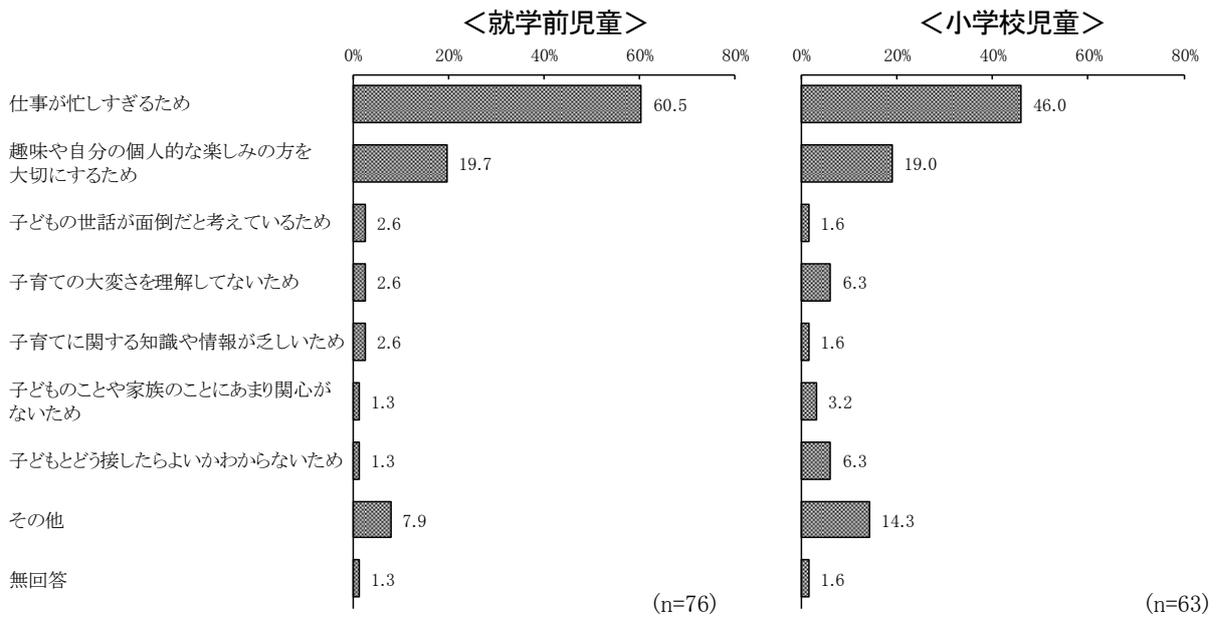
問 それぞれ最も近いものに1つ○をつけてください。

自身、配偶者などいずれに対してでも、「仕事が忙しすぎるため」が最大の理由です。

◆あなた自身について



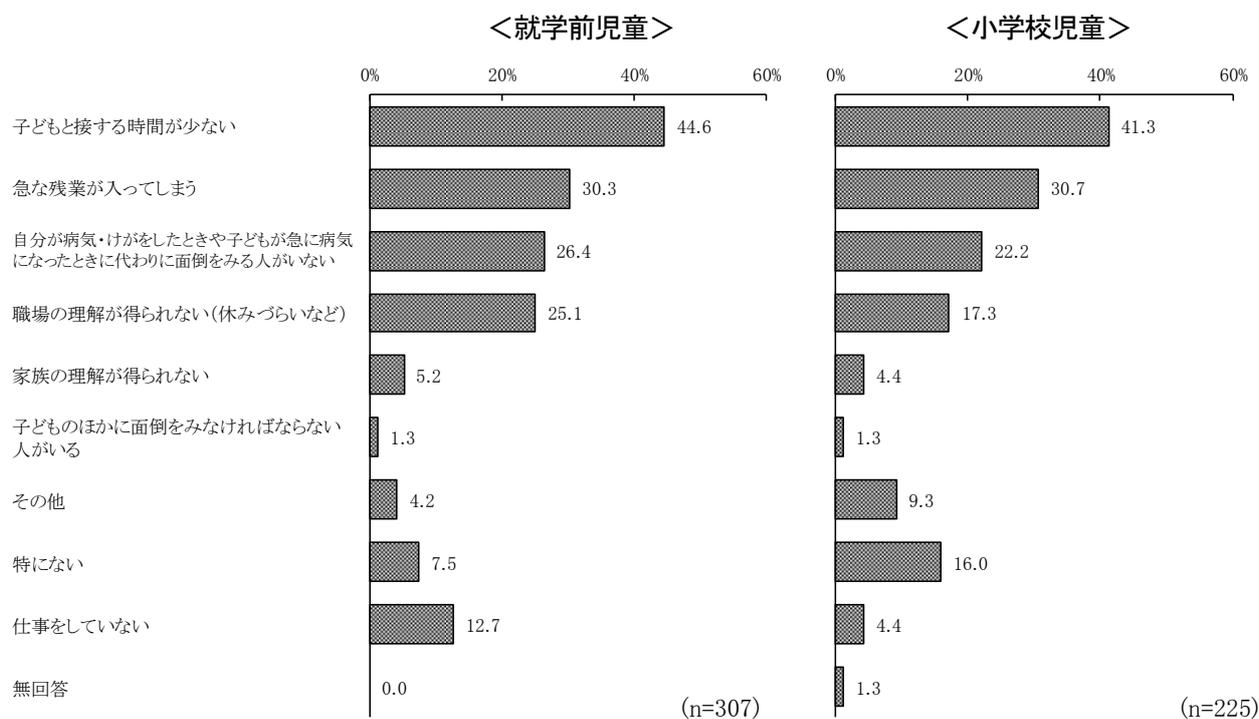
◆配偶者・パートナーについて



(6) 仕事と子育てを両立させる上で大変だと感じること

問 仕事と子育てを両立させる上で大変だと感じるのはどのようなことですか。
 当てはまる番号2つまで○をつけてください。

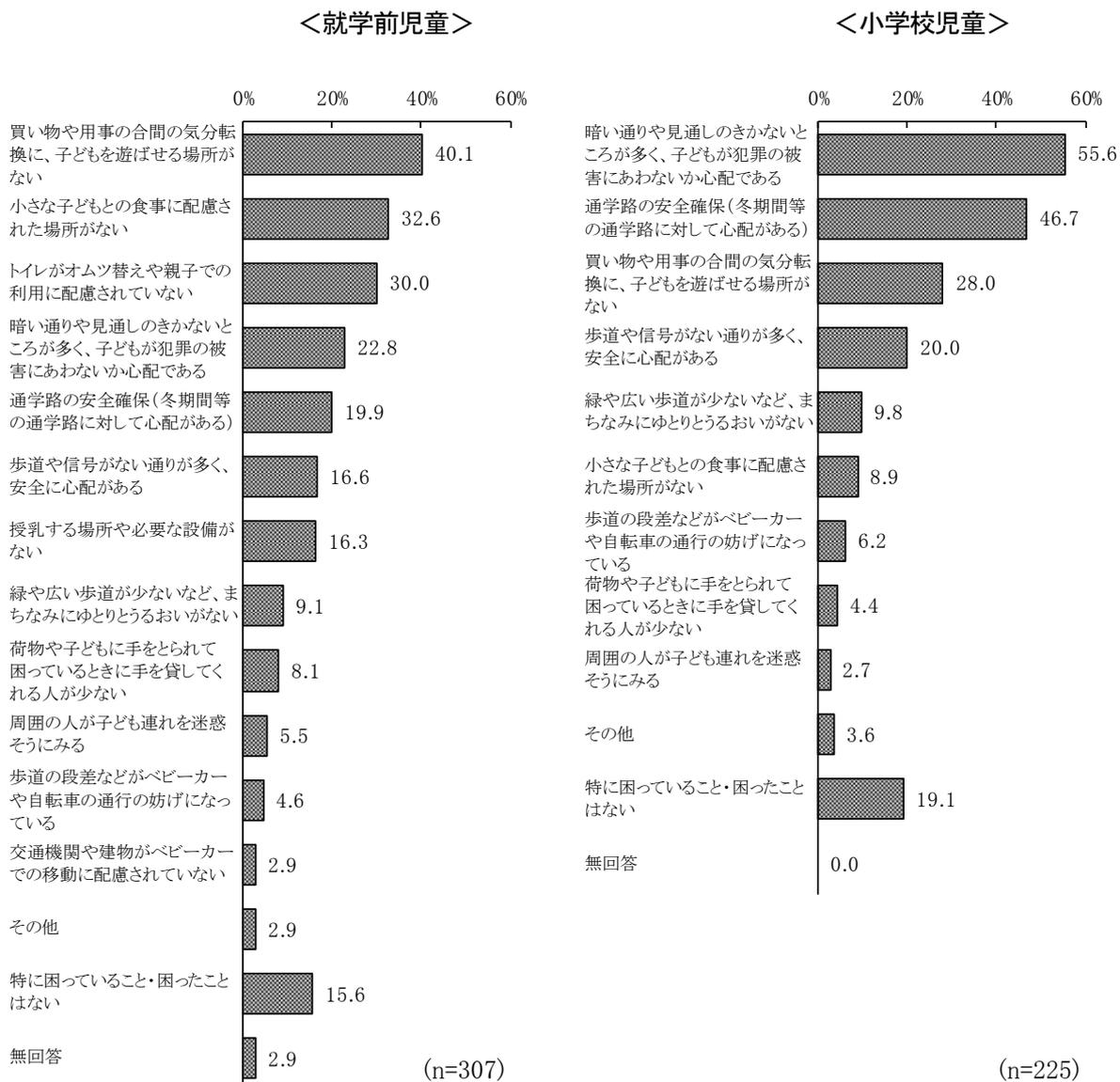
就学前児童、小学校児童ともに「子どもと接する時間が少ない」ことを多くの人が大変だと感じています。



(7) 子どもと外出する際に困難なこと

問 お子さんとの外出の際、困ること・困ったことはどのようなことですか。
 当てはまる番号3つまで○をつけてください。

就学前児童では、「買い物や用事の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所がない」が、小学校児童では「暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪の被害にあわないか心配である」が最も多くなっています。

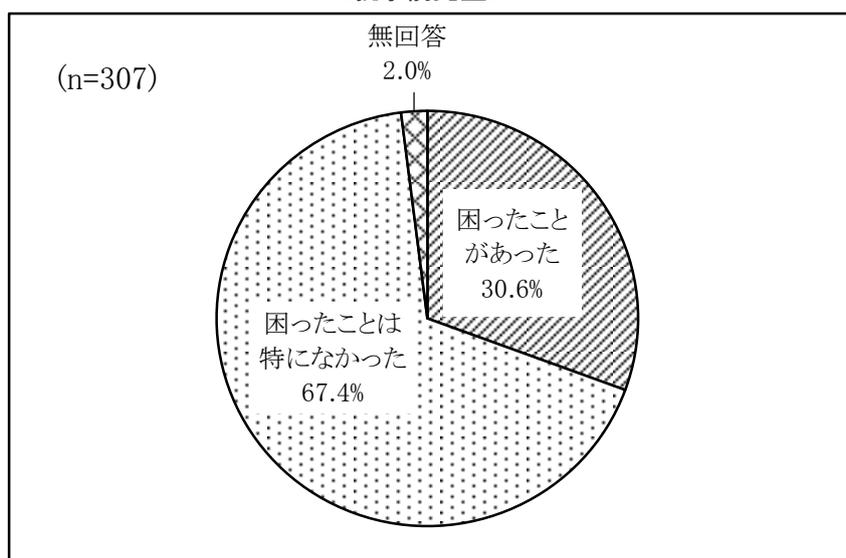


(8) 急病の際に医療機関が見つからず困ったことの実験

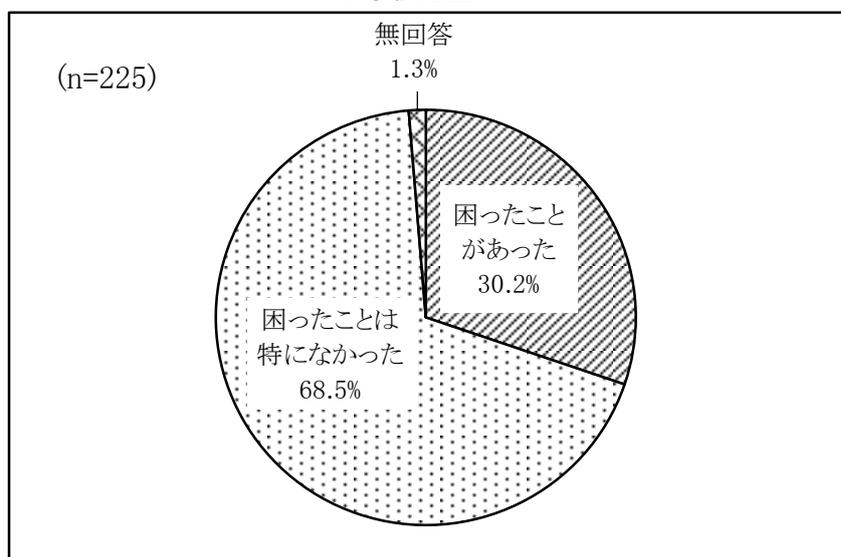
問 お子さんが高熱など急病の場合、すぐ診てくれる医療機関が見つからず、困ったことはありましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

就学前児童、小学校児童ともに3割は「困ったことがあった」としています。

<就学前児童>



<小学校児童>

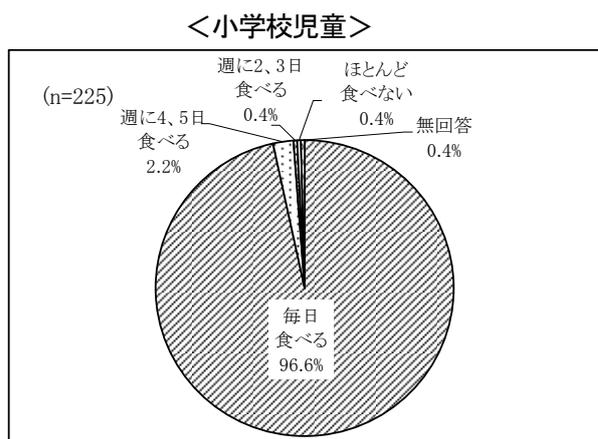
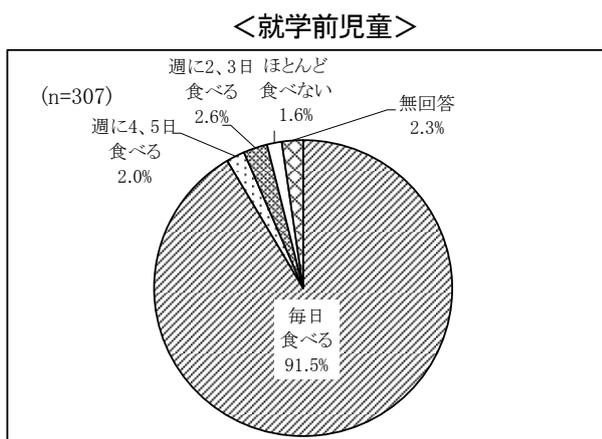


(9) 朝食の摂食状況、孤食の状況

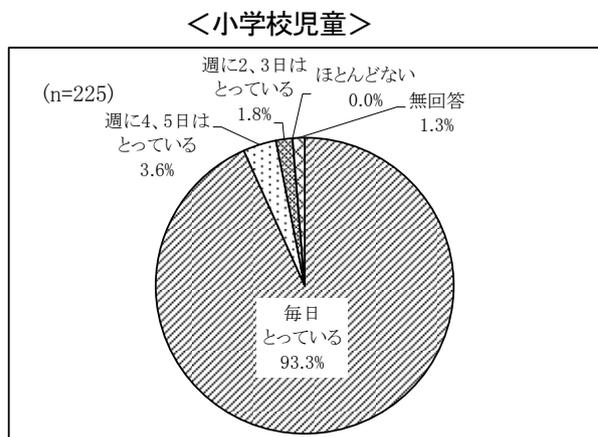
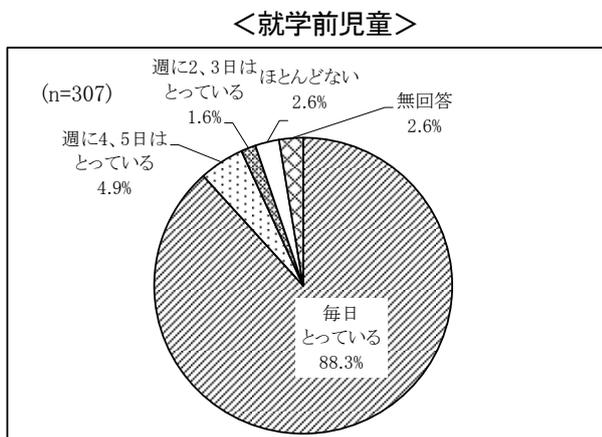
問 宛名のお子さんは毎日朝食を食べていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。
 問 宛名のお子さんは1日1回は、家族2人以上で楽しく食事をとっていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

就学前児童、小学校児童ともに大多数が毎日、朝食を食べ、家族と食事をとっています。

◆朝食の摂食状況



◆孤食の状況



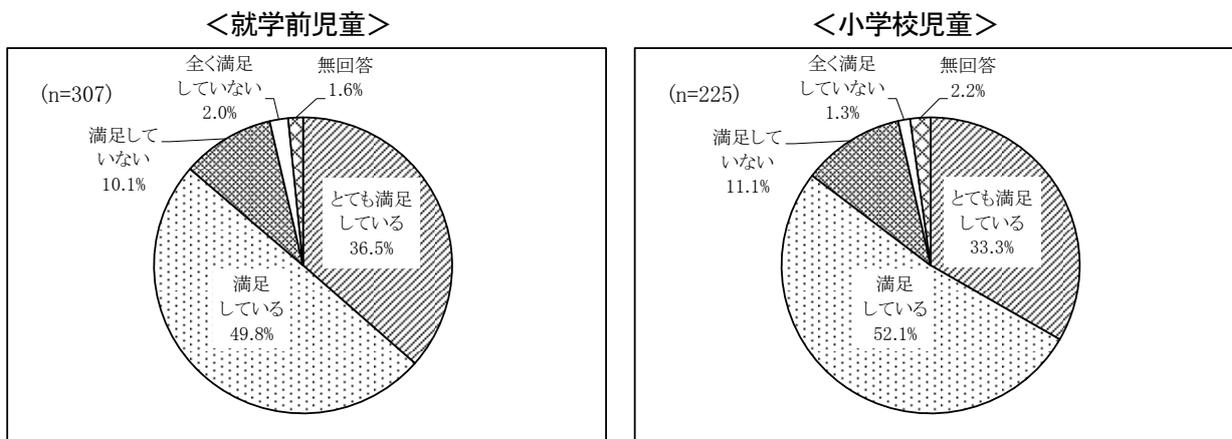
11. 妊娠や出産時の状況について

(1) 妊娠や出産時の状況への満足感、不満であった理由

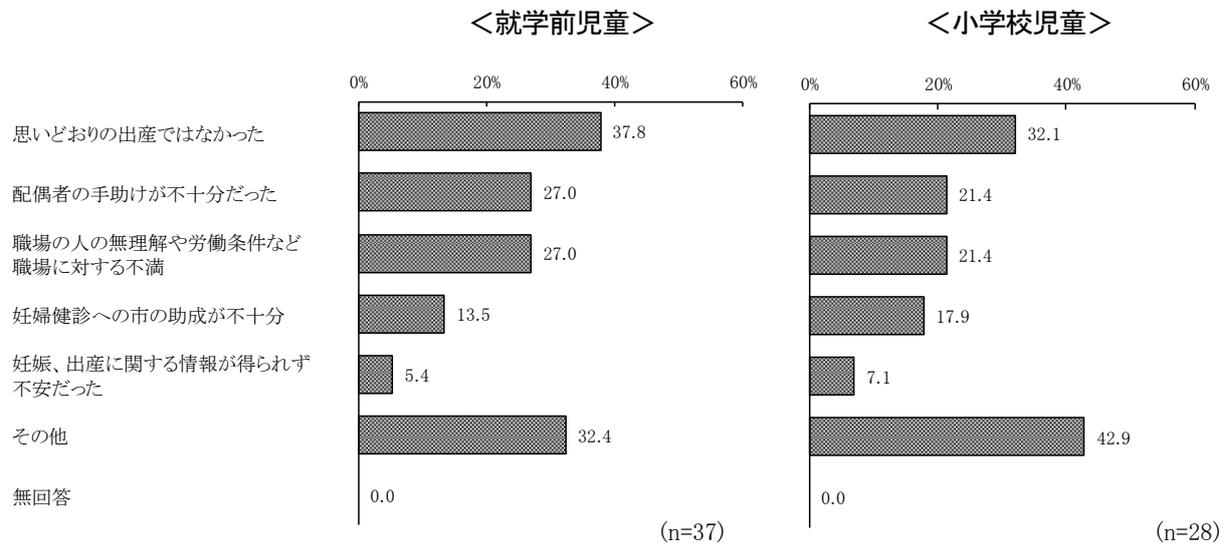
問 出産、妊娠の状況はいかがでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。
 問 それはなぜですか。当てはまる番号すべて○をつけてください。

就学前児童、小学校児童ともに多数は『満足(計)』しています。
 不満理由としては、「思いどおりの出産ではなかった」が最も多くあがりました。

◆妊娠や出産時の状況への満足感



◆不満であった理由



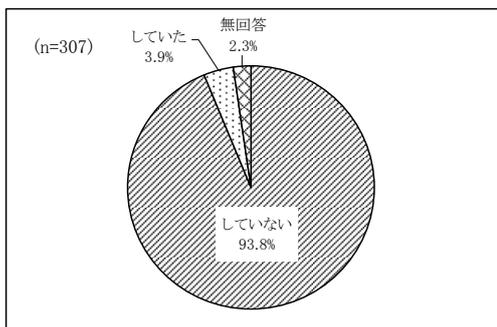
(2) 妊娠中における母の喫煙や飲酒の状況

問 妊娠中に、(お母さん) 喫煙をしていましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。
 問 妊娠中、(お母さん) 飲酒しましたか。またその回数は何回でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

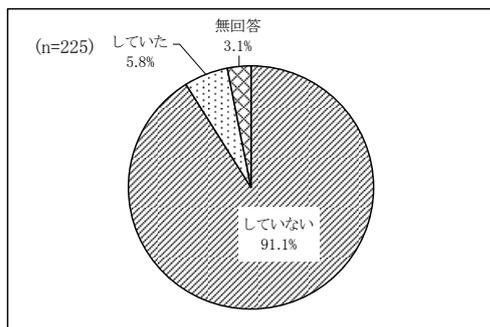
就学前児童、小学校児童ともに9割以上は喫煙、飲酒ともに「していない」人です。

◆喫煙の状況

<就学前児童>

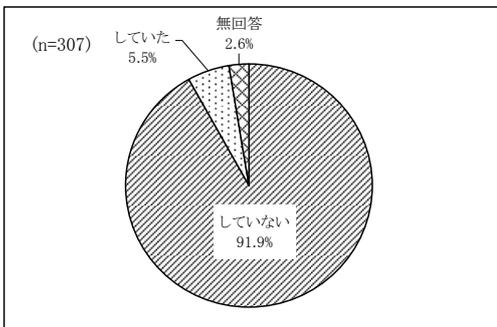


<小学校児童>

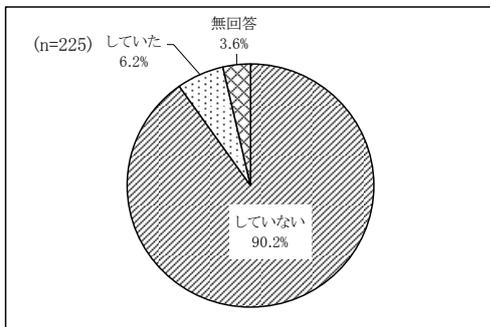


◆飲酒の状況

<就学前児童>

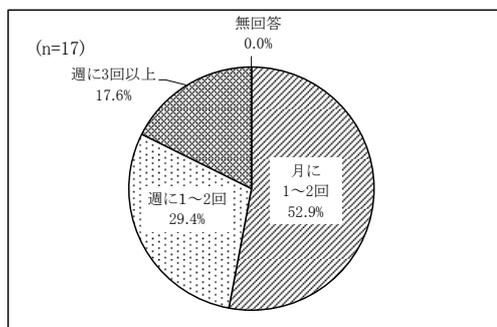


<小学校児童>

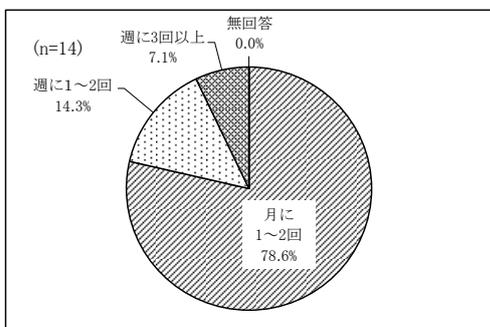


◆飲酒回数

<就学前児童>



<小学校児童>



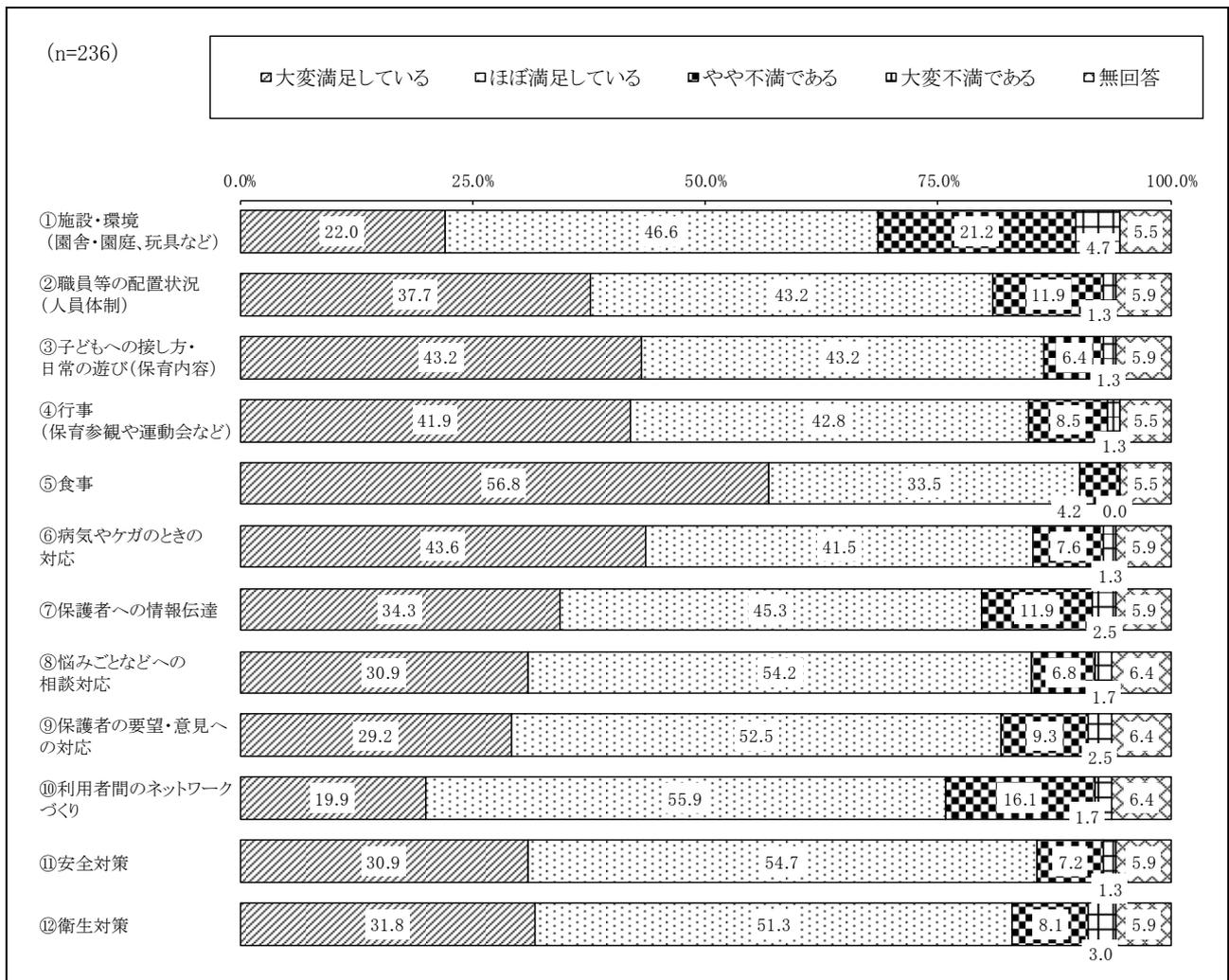
12. 子育て支援サービスの利用状況や満足度等について
 (特定保育サービスや学童クラブの利用者のみ)

(1) 保育サービスや学童クラブへの満足感

問 現在ご利用になっている保育サービスなどの「満足度」をお答えください。①～⑫の項目ごとに、それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

就学前児童では、いずれのサービスに対しても3人に2人以上は『満足(計)』しています。
 小学校児童では、「悩みごとなどへの相談対応」や「利用者間のネットワークづくり」への満足感が比較的低くなっていますが、それ以外は3人に2人以上が満足しています。

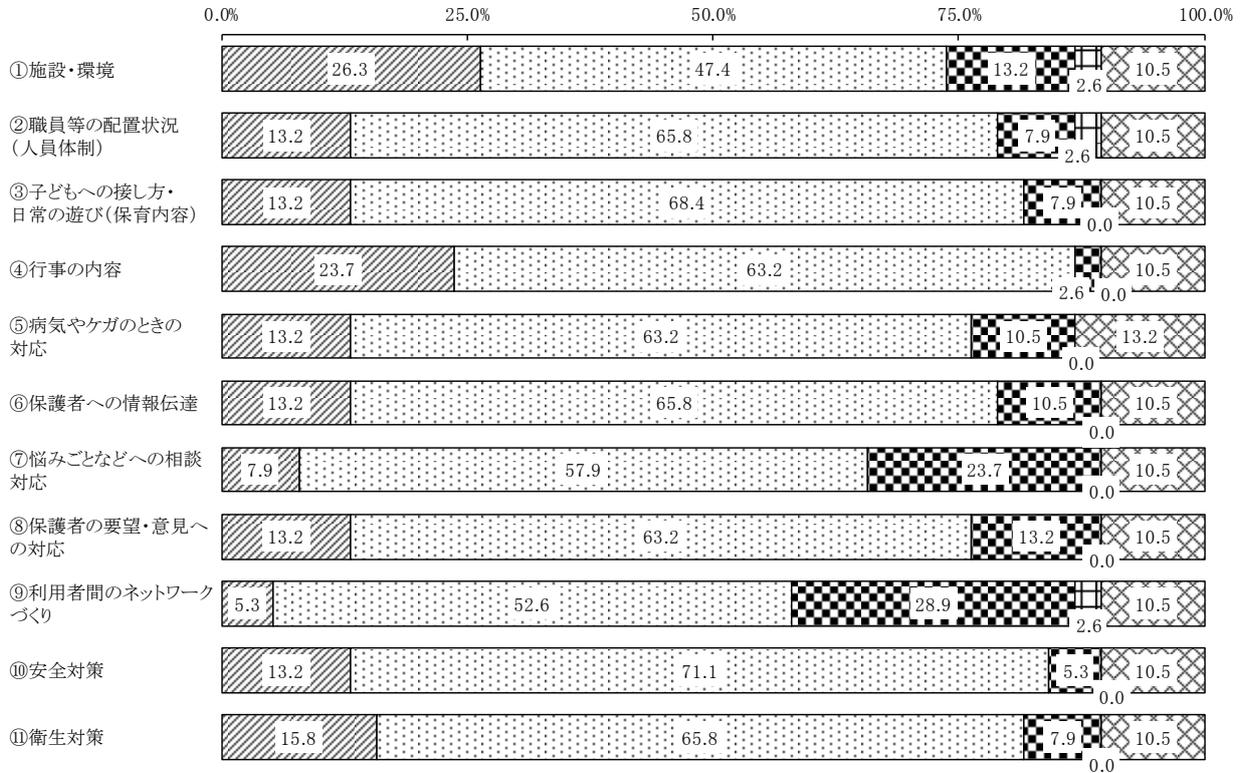
<就学前児童>



＜小学校児童＞

(n=38)

大変満足している
 ほぼ満足している
 やや不満である
 大変不満である
 無回答



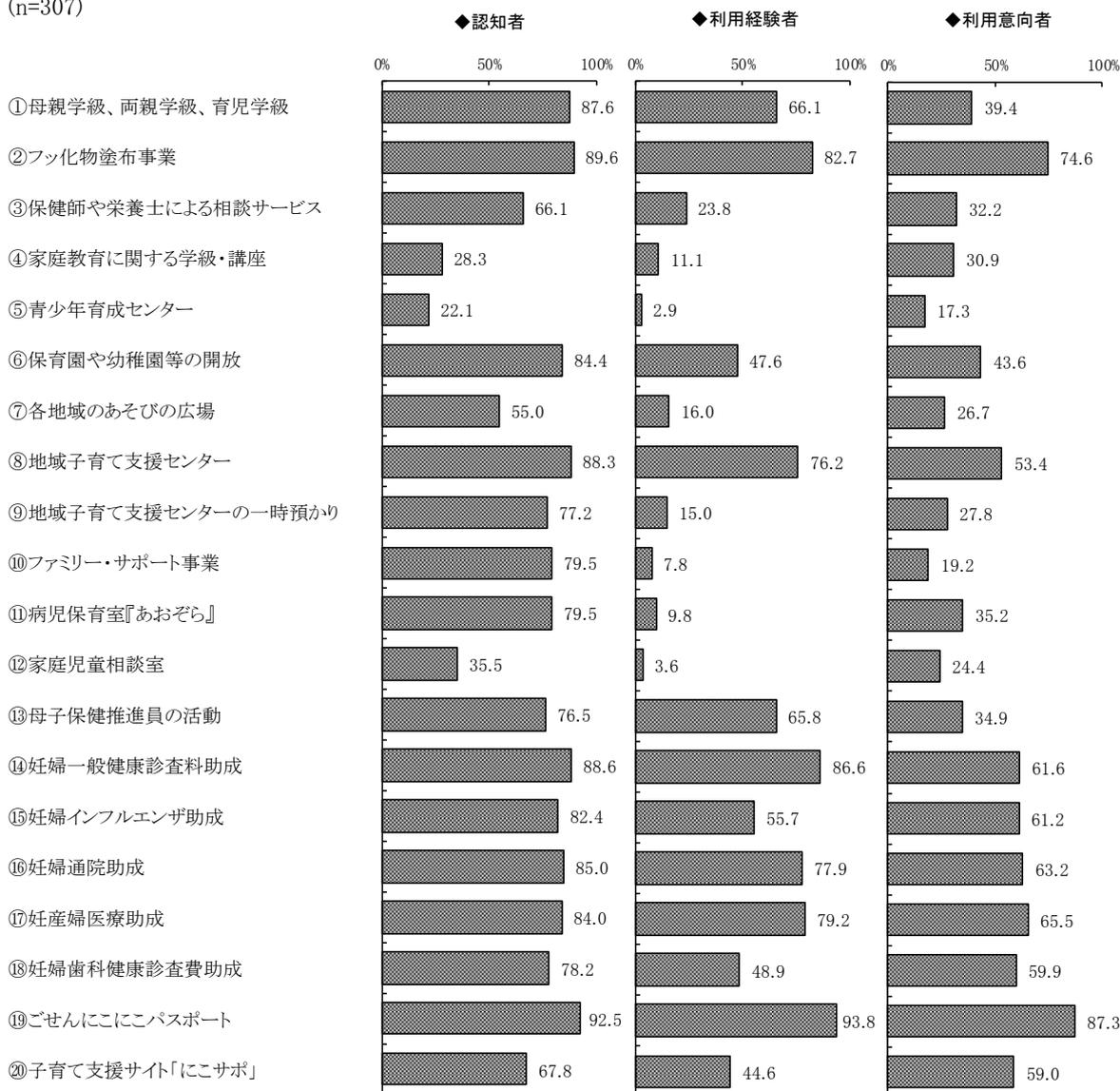
(2) 各種子育て支援事業・サービスなどについて（認知・利用経験・利用意向の比較）

問 下記のサービスで知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑳の事業ごとに、認知・利用経験・利用意向のそれぞれについて、「はい」「いいえ」「どちらともいえない」のいずれかの番号に○をつけてください。

就学前児童では、認知、利用経験、利用意向のいずれも「ごせんにこここパスポート」が最も多くなっています。
 小学校児童でも、認知、利用経験、利用意向のいずれも「ごせんにこここパスポート」が最も多くなっていますが、認知部分においては「寺子屋（放課後子ども教室推進事業）」も同率となっています。

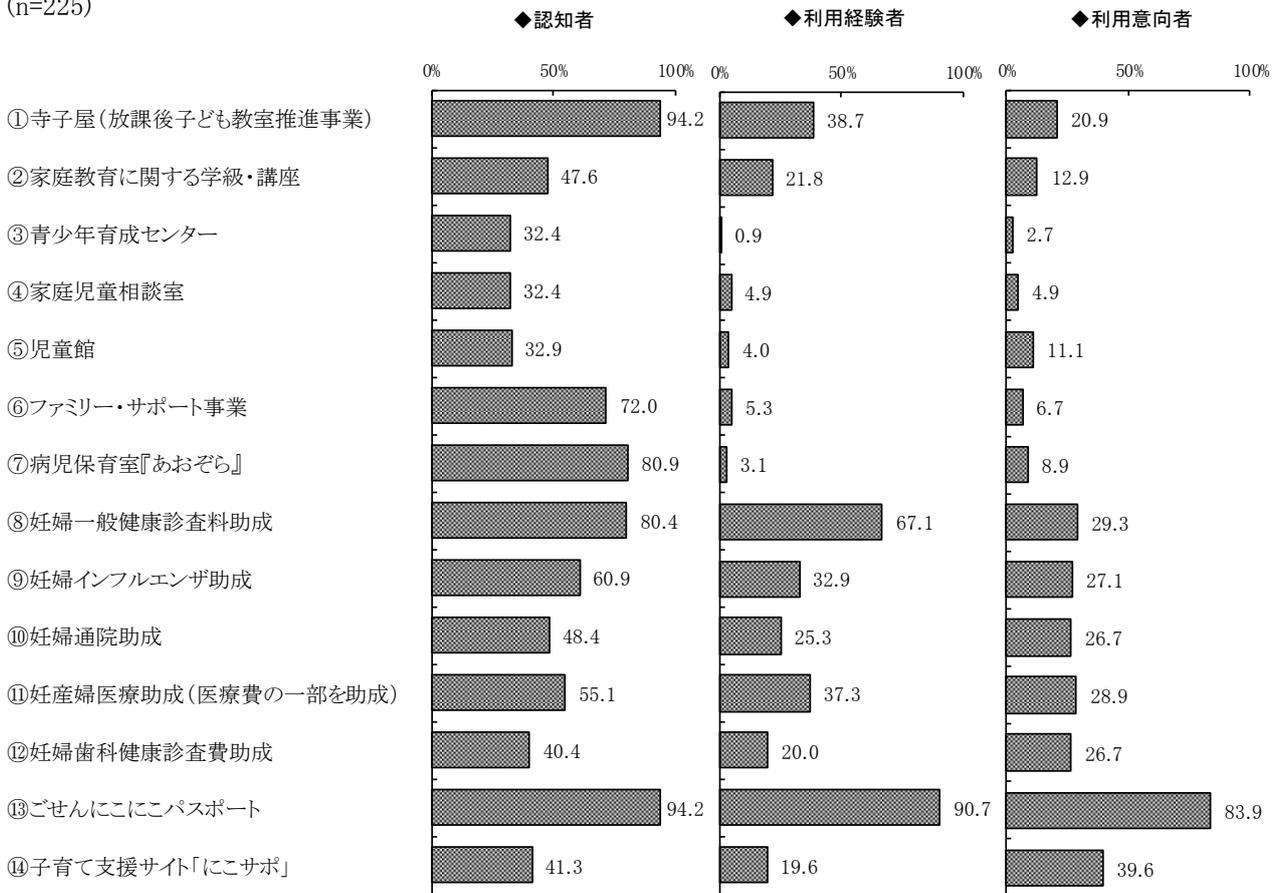
■認知率・利用率・意向率については、「はい」の回答者の割合を使用しました。
 <就学前児童>

(n=307)



＜小学校児童＞

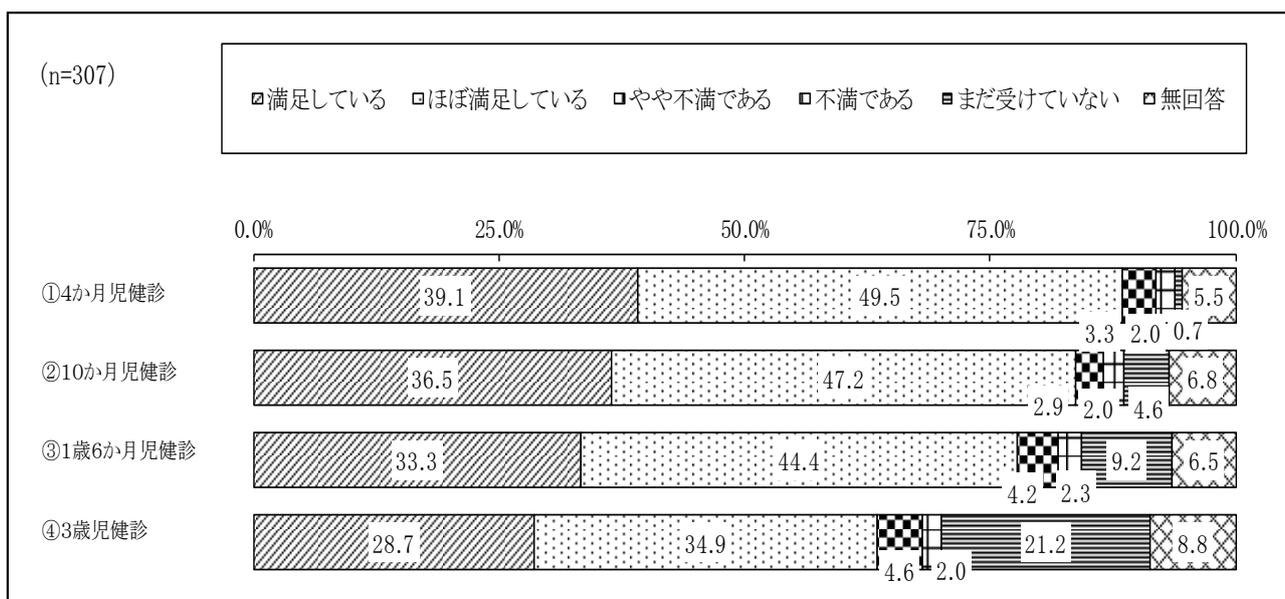
(n=225)



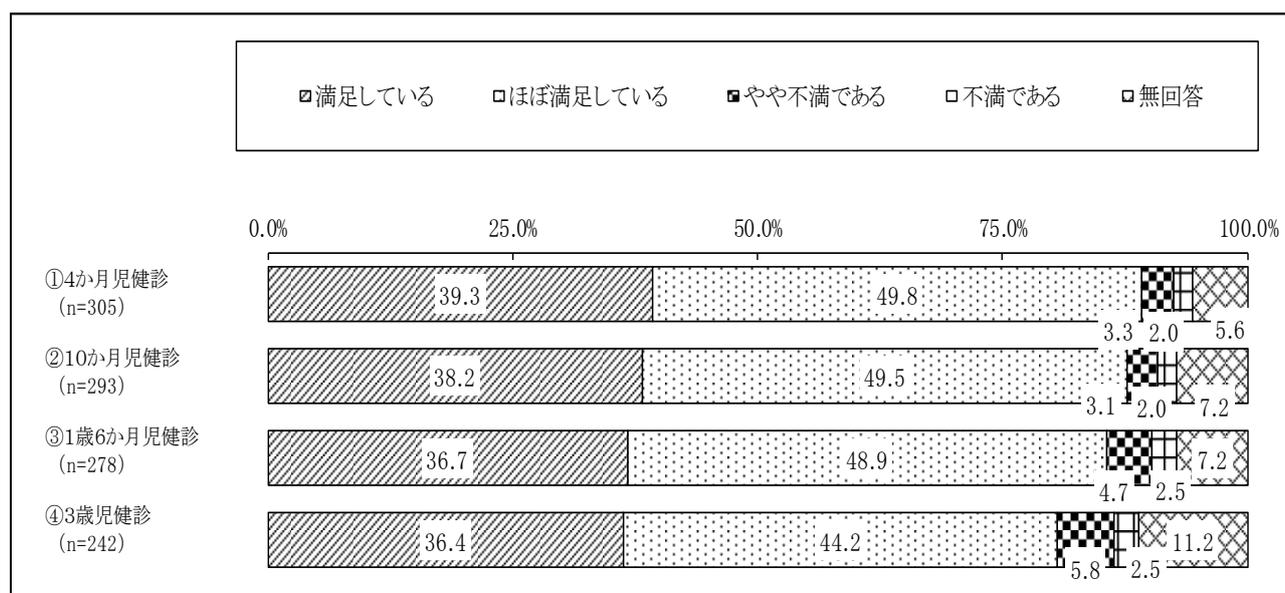
(3) 各乳幼児健康診査への満足感（就学前児童のみ）

問 各乳幼児健康診査について「満足度」をお答えください。①～④の項目ごとに、それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

月齢が上がるほど『満足している（計）』は減少し、「まだ受けていない」が増加します。
「まだ受けていない」を除いて、『満足している（計）』にはほとんど差が見られない。



○未受診者を除く満足度



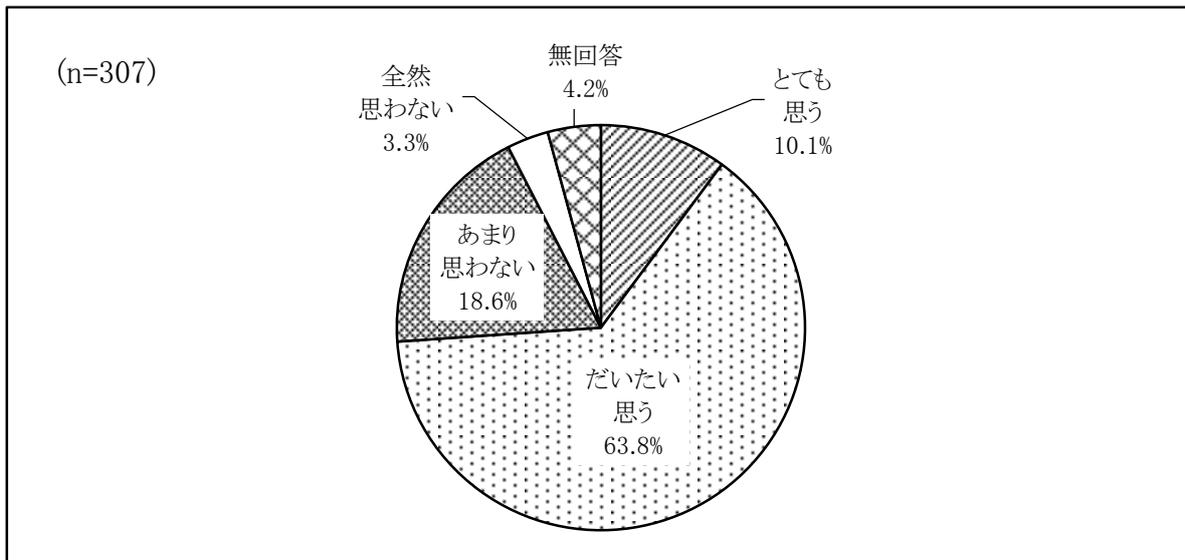
(4) 子育てのしやすさについての評価

問 五泉市は子育てがしやすいまちだと思いますか。
当てはまる番号1つに○をつけてください。

就学前児童では、「とても思う」と「だいたい思う」を合わせた7割以上が『しやすい』としています。

小学校児童では、『しやすい』との評価はやや低下し、6割台となっています。

<就学前児童>



<小学校児童>

